

部門別の取り組み進捗状況一覧

基本目標 ■ 安全で、利便性の高いまち

○地震や豪雨などの災害に強いまちとなるために、建築物の耐震化や上下水道機能の強化など都市基盤整備を進めるとともに、市民の防災意識を高めることで、地域における防災力の向上を図ります。

部門	進捗状況																														
	事務事業の実績(主なもの)	施策指標の推移	市民意識調査の結果																												
防災	地域防災推進員育成事業	地域住民が人命救助や応急消火等を行えるように指導できる地域防災推進員を育成する研修を実施	<p>◆ 自主防災組織が年1回以上の訓練を行った割合</p> <table border="1"> <tr><th colspan="8">実績</th><th>目標</th></tr> <tr><th>単位</th><th>H20</th><th>H21</th><th>H22</th><th>H23</th><th>H24</th><th>H25</th><th>H26</th><th>H27</th></tr> <tr><td>%</td><td>57.8</td><td>64.4</td><td>62.3</td><td>75.6</td><td>71.1</td><td>75.6</td><td></td><td>100</td></tr> </table>	実績								目標	単位	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	%	57.8	64.4	62.3	75.6	71.1	75.6		100	<p>●「安全で快適なまちをつくる」について</p> <p>●「まちの安心・安全を高める」について</p>
	実績								目標																						
	単位	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27																						
	%	57.8	64.4	62.3	75.6	71.1	75.6		100																						
	新消防本部庁舎建設事業	市民のさらなる安全・安心を図るため、新消防本部庁舎の建設に向け、埋蔵文化財の調査や新消防本部調査実施設計を行うとともに、庁舎建設用地を買い戻し、工事に着手	<p>◆ 民間木造住宅耐震改修件数(累計)</p> <table border="1"> <tr><th colspan="8">実績</th><th>目標</th></tr> <tr><th>単位</th><th>H20</th><th>H21</th><th>H22</th><th>H23</th><th>H24</th><th>H25</th><th>H26</th><th>H27</th></tr> <tr><td>件</td><td>15</td><td>38</td><td>52</td><td>85</td><td>123</td><td>161</td><td></td><td>185</td></tr> </table>	実績								目標	単位	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	件	15	38	52	85	123	161		185	
	実績								目標																						
	単位	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27																						
	件	15	38	52	85	123	161		185																						
災害時要援護者避難支援事業	災害時において、自力で避難することが困難な高齢者や障害者に対して、地域住民による避難の援護体制を確保	<p>◆ 市有建築物耐震化率</p> <table border="1"> <tr><th colspan="8">実績</th><th>目標</th></tr> <tr><th>単位</th><th>H20</th><th>H21</th><th>H22</th><th>H23</th><th>H24</th><th>H25</th><th>H26</th><th>H27</th></tr> <tr><td>%</td><td>60.2</td><td>71.9</td><td>79.1</td><td>80.6</td><td>89.3</td><td>92.5</td><td></td><td>90</td></tr> </table>	実績								目標	単位	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	%	60.2	71.9	79.1	80.6	89.3	92.5		90		
実績								目標																							
単位	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27																							
%	60.2	71.9	79.1	80.6	89.3	92.5		90																							
業務継続計画(BCP)策定事業	大規模災害発生時にも、必要最小限の業務を継続しつつ、災害対応にあたるよう業務継続計画(BCP)の策定に着手	<p>「自主防災組織が年1回以上の訓練を行った割合」については、上昇傾向であるものの目標値を下回っている状況であり、市民の防災意識を高めるため、自主防災組織への訓練実施の働きかけを行っていく。</p> <p>「民間住宅耐震改修件数」「市有建築物耐震化率」については、目標達成に向け概ね順調に推移している状況である。</p>																													
公共下水道(雨水)整備事業	浸水被害の軽減に向け、利根川雨水支線や養父丘排水路など雨水管や水路の計画的な整備、溝谷川ポンプ場や新安居川ポンプ場の整備に取り組むとともに、雨水貯留施設等の整備を実施																														
木造住宅耐震改修補助事業	耐震診断(別途補助制度あり)の結果、倒壊のおそれがあると判断された木造住宅の耐震改修設計・工事及び除却に要する費用の一部を補助																														
公共建築物耐震化事業	市立小中学校施設については、「学校園施設耐震化5ヶ年計画」に基づき22年度末に校舎・体育館の耐震化を完了し、24年度単独調理場施設の耐震補強工事をもって耐震化率100%を達成。また、市有建築物の計画的な耐震化の推進を目的とした「枚方市市有建築物耐震化実施計画」を23年4月に策定、本計画に基づき市有建築物の耐震化を実施し、25年度末で当該計画の耐震化目標(27年度末90%以上)を達成 保育所・幼稚園については、同建物構造に対応した「枚方市軽量鉄骨造建築物の耐震診断および補強設計マニュアル」を作成し、耐震診断調査・補強設計を進め25年度に枚方幼稚園他4園の耐震化を実施																														
水道管更新事業	水道管の安全性の向上に向け、老朽化した水道管の更新に合わせて、耐震性の向上とともに、鉛製給水管を解消する工事を計画的に実施																														
水道施設耐震補強事業	中宮浄水場から田口山配水場を結ぶ送水管の老朽化対策や大規模災害時等のバックアップとして、新たに別ルートの耐震送水管を布設する工事を完了し、25年度に供用を開始。既設の老朽化した送水管の更新整備に着手 また、大規模災害時における応急給水拠点を確保するため、春日受水場更新及び耐震化工事などの応急給水拠点整備事業を引き続き実施するとともに、将来にわたって安全・安心な水の供給を維持するため、中宮浄水場の管理棟・水質試験棟更新及び耐震化工事に着手																														
橋梁長寿命化修繕計画事業	126橋梁を対象として、防災等の観点から重要となる橋梁を計画的に補修できるように策定した橋梁長寿命化計画に基づき、修繕工事・耐震化を実施																														
災害医療・保健	災害医療対策関係事務	災害医療対策会議(基幹病院、三師会、枚方寝屋川消防組合等で構成)における災害医療体制を整備 災害発生時に迅速かつ適切な応急処置活動を展開できるよう、関西医科大学附属枚方病院及び枚方寝屋川消防組合が実施する災害訓練に、枚方市、枚方公済病院及び市立ひらかた病院が参加し、情報伝達訓練や傷病者の受け入れ訓練を実施 災害時に供出するため、各医療機関等において保管管理している備蓄医薬品について、医師会に委託し補充を実施																													

**基本目標** ■ **安全で、利便性の高いまち**

○警察などの関係機関との連携を強化するほか、地域間のつながりを強化することで、防犯活動を充実するなど犯罪の少ないまちをめざします。

**進捗状況**

部門	事務事業の実績(主なもの)	施策指標の推移	市民意識調査の結果																											
生活安全	<p><b>「交野警察署」早期開設事業</b></p> <p>大阪府警察本部に要望・調整を進めてきた交野警察署の早期開設(枚方警察署の二署化)について、24年7月に「交野警察署」が開署</p>	<p>◆1日当たりの犯罪発生件数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単位</th> <th colspan="7">実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>件</th> <th>H20</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件</td> <td>15.6</td> <td>15.8</td> <td>15.6</td> <td>14.2</td> <td>12.3</td> <td>12.0</td> <td></td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	単位	実績							目標	件	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	件	15.6	15.8	15.6	14.2	12.3	12.0		—	<p>●(再掲)「まちの安心・安全を高める」について</p> <p>市民の重要度及び満足度は上昇傾向で、ともに平均値より高い状況である。</p>
	単位	実績							目標																					
	件	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27																					
件	15.6	15.8	15.6	14.2	12.3	12.0		—																						
<p><b>消費生活センター機能拡充事業</b></p> <p>消費生活センター機能の充実及び消費者行政の啓発充実を図る事業として、国の交付金を活用したラッピングバス運行による周知活動、ケーブルTV及びFM放送でのCM放送など積極的な情報発信を実施。消費者被害防止等の啓発を目的とし、メセナひらかた多目的ホールなどでの大規模講演会や小中学校での講演会を実施</p>	<p>◆消費生活講座受講者数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単位</th> <th colspan="7">実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>人</th> <th>H20</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人</td> <td>1,114</td> <td>1,312</td> <td>1,125</td> <td>738</td> <td>1,626</td> <td>6,224</td> <td></td> <td>1,800</td> </tr> </tbody> </table> <p>「1日当たりの犯罪発生件数」については、24年度の交野警察署の開署や、各種防犯キャンペーン等に取り組んだことなどから減少傾向となり、安心・安全なまちに向け順調に推移している状況である。</p> <p>「消費生活講座受講者数」については、積極的なPR等を実施したことにより、大幅に受講者が増加している状況である。</p>	単位	実績							目標	人	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	人	1,114	1,312	1,125	738	1,626	6,224		1,800		
単位	実績							目標																						
人	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27																						
人	1,114	1,312	1,125	738	1,626	6,224		1,800																						
<p><b>個人情報保護制度運営事業、情報公開・個人情報保護審議会運営事務、情報公開・個人情報保護審査会運営事務</b></p> <p>採用時や昇格時の研修等を通じ、個人情報の漏洩防止に関する、職員への啓発を行うとともに、個人情報を新たに電算処理する際は、講じられたセキュリティについて外部のチェックを受けるため、情報公開・個人情報保護審議会へ諮問。事業者に対しては、消費者庁が作成した個人情報保護法についてのパンフレットを用いて意識啓発を実施</p>																														

**基本目標 ■ 安全で、利便性の高いまち**

○基幹道路や歩道などの生活道路を計画的に整備することで、交通渋滞を緩和するとともに、誰もが安全に通行できる環境整備を進めます。あわせて、市民の交通安全意識の向上を図ります。

**進捗状況**

**部門** **事務事業の実績(主なもの)** **施策指標の推移** **市民意識調査の結果**

道路環境	<p><b>枚方藤阪線整備事業</b></p> <p>渋滞解消に向けて「枚方藤阪線」整備のための用地取得・設計委託(23年度予備設計、25年度詳細設計)を実施</p>	<p><b>◆幹線道路の整備率</b></p> <p>[説明]整備延長/計画延長(国道・府道含む)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単位</th> <th colspan="7">実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th></th> <th>H20</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>%</td> <td>54.1</td> <td>58.3</td> <td>58.3</td> <td>58.4</td> <td>61.5</td> <td>61.5</td> <td></td> <td>62.0</td> </tr> </tbody> </table>	単位	実績							目標		H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	%	54.1	58.3	58.3	58.4	61.5	61.5		62.0	<p><b>◆道路舗装率</b></p> <p>[説明]舗装済延長/実延長(市道のみ)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単位</th> <th colspan="7">実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th></th> <th>H20</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>%</td> <td>96.2</td> <td>96.3</td> <td>96.3</td> <td>96.4</td> <td>96.5</td> <td>96.7</td> <td></td> <td>100</td> </tr> </tbody> </table>	単位	実績							目標		H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	%	96.2	96.3	96.3	96.4	96.5	96.7		100	<p><b>市民意識調査の結果</b></p> <p>重要度 (●) 重要度(全48施策の平均値) (●●●●●)</p> <p>満足度 (▲) 満足度(全48施策の平均値) (●●●●●)</p> <p>●「交通の流れを円滑にする」について</p> <p>市民満足度は上昇傾向であるものの、重要度と満足度の乖離が大きく、高い傾向にある重要度に応じた満足度を確保していく必要がある。</p> <p>●「安心して歩けるまちをつくる」について</p> <p>市民満足度は上昇傾向であるものの、重要度と満足度の乖離が大きく、高い傾向にある重要度に応じた満足度を確保していく必要がある。</p> <p>●「都市間の交通ネットワークを整備する」について</p> <p>市民満足度は上昇傾向であるものの、重要度と満足度の乖離が大きく、高い傾向にある重要度に応じた満足度を確保していく必要がある。</p>
	単位	実績							目標																																																	
		H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27																																																	
	%	54.1	58.3	58.3	58.4	61.5	61.5		62.0																																																	
	単位	実績							目標																																																	
		H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27																																																	
	%	96.2	96.3	96.3	96.4	96.5	96.7		100																																																	
	<p><b>渚中宮線整備事業</b></p> <p>幹線道路の整備として、渋滞解消に向け「渚中宮線」の歩道設置等、道路改良工事を実施</p>	<p><b>◆歩道の設置延長</b></p> <p>[説明]歩道設置延長(市道のみ)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単位</th> <th colspan="7">実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th></th> <th>H20</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>km</td> <td>99.1</td> <td>100.9</td> <td>104.6</td> <td>105.9</td> <td>108.3</td> <td>113.2</td> <td></td> <td>110</td> </tr> </tbody> </table>	単位	実績							目標		H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	km	99.1	100.9	104.6	105.9	108.3	113.2		110	<p><b>◆歩道のバリアフリー化率</b></p> <p>[説明]整備延長/計画延長(市道のみ)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単位</th> <th colspan="7">実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th></th> <th>H20</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>%</td> <td>40.5</td> <td>41.9</td> <td>52.5</td> <td>70.3</td> <td>70.3</td> <td>76.0</td> <td></td> <td>100</td> </tr> </tbody> </table>	単位	実績							目標		H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	%	40.5	41.9	52.5	70.3	70.3	76.0		100	
	単位	実績							目標																																																	
		H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27																																																	
km	99.1	100.9	104.6	105.9	108.3	113.2		110																																																		
単位	実績							目標																																																		
	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27																																																		
%	40.5	41.9	52.5	70.3	70.3	76.0		100																																																		
<p><b>京阪本線連続立体交差事業</b></p> <p>京阪本線本線連続立体交差化の推進を図るべく、事業認可を取得し、地元説明会及び用地測量を実施</p>	<p><b>◆自転車駐車場の利用者数</b></p> <p>[説明]市内19か所の自転車駐車場の1日平均利用者数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単位</th> <th colspan="7">実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th></th> <th>H20</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人</td> <td>13,079</td> <td>12,666</td> <td>12,502</td> <td>12,282</td> <td>12,473</td> <td>12,645</td> <td></td> <td>13,300</td> </tr> </tbody> </table>	単位	実績							目標		H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	人	13,079	12,666	12,502	12,282	12,473	12,645		13,300	<p><b>◆国道1号における交通量</b></p> <p>[説明]1日当たり(12時間調査)の国道1号における交通量(台/12時間)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単位</th> <th colspan="7">実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th></th> <th>H20</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>台</td> <td>49,188</td> <td>50,358</td> <td>48,681</td> <td>47,785</td> <td>46,682</td> <td>算出中</td> <td></td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>	単位	実績							目標		H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	台	49,188	50,358	48,681	47,785	46,682	算出中		-		
単位	実績							目標																																																		
	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27																																																		
人	13,079	12,666	12,502	12,282	12,473	12,645		13,300																																																		
単位	実績							目標																																																		
	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27																																																		
台	49,188	50,358	48,681	47,785	46,682	算出中		-																																																		
<p><b>長尾駅前広場整備事業</b></p> <p>JR長尾駅周辺の渋滞の解消や歩行者の安全確保を目的に、橋上駅舎・自由通路の整備工事を行い、橋上駅舎を25年2月から供用開始。また、駅前広場整備工事を実施、自転車歩行者道用地を取得して整備工事を行い、ともに26年3月から供用を開始</p>	<p>「幹線道路の整備率」については、概ね順調に目標達成に向け推移している状況である。なお、本指標は、都市計画道路の見直しなどより、計画延長に変更が生じたことから、25年8月末時点で目標値及び実績値を整理した。</p>	<p>「道路舗装率」の推移については、微増の状況で既に目標値である100%に近い実績であるが、引き続き、利用実態や費用対効果、地域住民からの要望等の観点から舗装率を伸ばすために取り組んでいく必要がある。</p>																																																								
<p><b>津田駅前広場整備事業</b></p> <p>JR津田駅利用者の安全と利便性の確保を目的に、24年度に自転車駐車場を整備し25年4月から供用を開始。25年度には、津田駅前東公園(多目的広場)の整備を行うとともに、津田駅東口駅前広場の整備に向けた実施設計を実施</p>	<p>「歩道の設置延長」「歩道のバリアフリー化率」の推移については、目標達成に向け概ね順調に推移している状況である。</p>	<p>「自転車駐車場の利用者数」については、公共交通利用の向上啓発に努めたものの、通勤・通学者数の絶対数が減少傾向にあり、目標達成は厳しい状況である。</p>																																																								
<p><b>主要道路リフレッシュ整備事業</b></p> <p>市内主要道路の改良整備として、道路の効率的な維持管理を図るため、路線区間毎に補修方法を調査・検討し、計画的にリフレッシュ工事を実施</p>	<p>「国道1号における交通量」の推移については、第二京阪道路開通など交通ネットワークの整備進捗に伴って、22年度以降減少傾向である。</p>																																																									
<p><b>都市計画道路の見直し事務</b></p> <p>人口減少等の社会情勢の変化に伴う将来交通量予測を行った上で、その必要性や実現性を検証し、都市計画道路の見直しを実施</p>																																																										
<p><b>新名神高速道路(仮称)淀川新大橋整備促進事業</b></p> <p>新名神高速道路並びにそのアクセス道路の整備にあたって、周辺環境に十分配慮されるとともに、早期完成に向けて関係機関へ要望。淀川渡河橋についても、要望における根拠資料とするため、整備における課題や効果などを検証</p>																																																										
<p><b>交通バリアフリー道路整備事業</b></p> <p>高齢者や障害者など誰もが安心して歩くことができるように、枚方市交通バリアフリー基本構想に基づき樟葉駅周辺を整備の後、21年度から23年度にかけて枚方市駅周辺の整備を行い、24年度には枚方公園駅東口周辺の整備を実施。25年度からはJR藤阪駅周辺整備を推進</p>																																																										
<p><b>交通安全施設整備事業</b></p> <p>道路交通環境を改善し、交通事故防止を図るため、カーブミラーの設置や路面標示、横断防止柵など交通安全施設の改良工事を実施。また、通学路においては児童の安全な歩行空間を確保するため、路側帯にグリーンラインを設置</p>																																																										
<p><b>踏切道拡幅事業</b></p> <p>児童の通学路であるJR学研都市線の交野踏切及び第一藤阪踏切について、安全な歩行空間確保を図るべく、踏切部の拡幅実施設計を実施</p>																																																										
<p><b>交通安全啓発事業</b></p> <p>市民に交通安全意識の普及・浸透を図り交通事故を減少させるため、春と秋の全国交通安全運動、小学校や幼稚園、保育所での歩行指導など交通安全に関する啓発を実施</p>																																																										
<p><b>交通問題連絡調整事務</b></p> <p>22年3月に第二京阪道路が全線開通し、京滋バイパス、近畿自動車道とのネットワークが形成。第二京阪道路と国道307号における3つの交差点の渋滞緩和を進めるため、道路管理者などとの連絡調整会議を開催し、渋滞対策に関する共有を図り、改善に向けた取り組みを実施</p>																																																										

**基本目標 ■ 安全で、利便性の高いまち**

○市民生活の利便性向上や環境負荷の低減を図るため、公共交通機関の利便性を高め、利用を促進します。

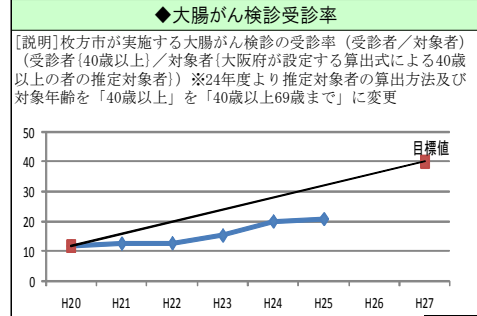
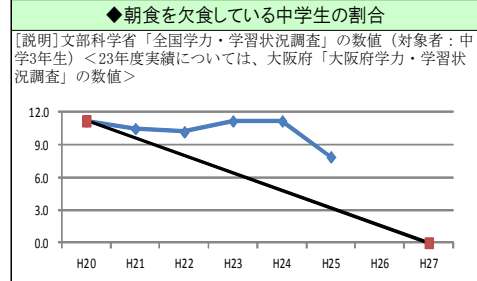
**進捗状況**

部門	事務事業の実績(主なもの)	施策指標の推移	市民意識調査の結果																											
公共交通	<p><b>バス運行情報案内システム補助事業</b></p> <p>京阪バスが行う路線バスの位置情報を配信するバスロケーションシステムについて、京阪枚方市駅へのモニター設置などに対し、整備費の一部を補助</p>	<p>◆公共交通利用促進啓発イベントの参加者数(累計)</p> <p>[説明]公共交通利用促進啓発イベントの延べ参加者数(累計)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="8">実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>単位</th> <th>H20</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人</td> <td>904</td> <td>1,187</td> <td>1,569</td> <td>1,852</td> <td>2,274</td> <td>2,575</td> <td></td> <td>3,000</td> </tr> </tbody> </table>	実績								目標	単位	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	人	904	1,187	1,569	1,852	2,274	2,575		3,000	<p>●「環境を大切にしたい交通体系をつくる」について</p> <p>満足度が24年比で4.6ポイント増の状況であるものの他の施策と比べて重要度及び満足度がともに低い状況である。</p>
	実績								目標																					
単位	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27																						
人	904	1,187	1,569	1,852	2,274	2,575		3,000																						
<p><b>公共交通利用啓発推進事業</b></p> <p>NPO法人、公共交通事業者と協力して、転入者に対して、全市域版交通タウンマップを配布。路線バスの利用促進や地域発見を目的として、「バス!のってスタンプラリー～桜めぐり～」 「バス!のってスタンプラリー～なぞのこたばを探せ!～」などの路線バス利用促進イベントを実施</p>	<p>◆自転車駐車場の利用者数</p> <p>[説明]市内19か所の自転車駐車場の1日平均利用者数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="8">実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>単位</th> <th>H20</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人</td> <td>13,079</td> <td>12,666</td> <td>12,502</td> <td>12,282</td> <td>12,473</td> <td>12,645</td> <td></td> <td>13,300</td> </tr> </tbody> </table> <p>「公共交通利用促進啓発イベントの参加者数」の推移については、目標値達成に向け概ね順調に推移している状況である。</p> <p>「自転車駐車場の利用者数」については、公共交通利用の向上啓発に努めたものの、通勤・通学者数の絶対数が減少傾向にあり、目標達成は厳しい状況である。</p>	実績								目標	単位	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	人	13,079	12,666	12,502	12,282	12,473	12,645		13,300		
実績								目標																						
単位	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27																						
人	13,079	12,666	12,502	12,282	12,473	12,645		13,300																						
住環境	<p><b>土地区画整理事業</b></p> <p>津田南土地区画整理事業、楠葉中之芝土地区画整理事業について、地元権利者を中心とした組織に対し専門的・技術的な助言・指導による支援を実施</p>	<p>◆まちのバリアフリー度</p> <p>[説明]駅及び駅周辺のバリアフリー化整備度</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="8">実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>単位</th> <th>H20</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>%</td> <td>67.6</td> <td>69.7</td> <td>79.2</td> <td>81.3</td> <td>84.4</td> <td>85.1</td> <td></td> <td>86.7</td> </tr> </tbody> </table> <p>「まちのバリアフリー度」の推移については、当初の目標を上回る実績をあげたため、新たな目標を設定し、取り組んでいる状況である。</p>	実績								目標	単位	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	%	67.6	69.7	79.2	81.3	84.4	85.1		86.7	<p>●(再掲)安全で快適なまちをつくる</p> <p>市民満足度の推移については、横ばいの状況である。本施策は、他の施策に比べ重要度が高い傾向にあり、重要度と満足度の乖離は大きい状況になっている。</p>
	実績								目標																					
単位	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27																						
%	67.6	69.7	79.2	81.3	84.4	85.1		86.7																						
<p><b>マンション管理セミナー開催事業</b></p> <p>市民によるマンション管理の適正化等に向けた支援として、分譲マンション管理基礎セミナーを開催し、マンション管理組合等へ情報や資料を提供</p>																														

**基本目標 ■ 健やかに、生きがいを持って暮らせるまち**

○各種健(検)診の受診者を増やすなど疾病の予防・早期発見につながる取り組みを進めるとともに、気軽にスポーツに親しめる環境づくりなど市民の健康づくりを推進します。また、食品衛生や感染症の予防対策など公衆衛生の向上を図ります。

**進捗状況**

部門	事務事業の実績(主なもの)	施策指標の推移	市民意識調査の結果																																																							
健康	健康医療都市ひらかた推進事業 行政、団体、大学、病院で構成する「健康医療都市ひらかたコンソーシアム」において市民の健康増進や地域医療のさらなる充実を目指し連携事業を展開	◆特定健康診査受診率 [説明]高齢者の医療の確保に関する法律に定める特定健康診査の受診率(受診者/対象者)(対象者:本市国民健康保険に加入する40歳以上75歳未満の者)  <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="8">実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>単位</th> <th>H20</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>%</td> <td>27.3</td> <td>25.9</td> <td>27.1</td> <td>28.5</td> <td>30.1</td> <td>30.6</td> <td></td> <td>45</td> </tr> </tbody> </table>	実績								目標	単位	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	%	27.3	25.9	27.1	28.5	30.1	30.6		45	◆大腸がん検診受診率 [説明]枚方市が実施する大腸がん検診の受診率(受診者/対象者)(受診者(40歳以上)/対象者(大阪府が設定する算出式による40歳以上の者の推定対象者))※24年度より推定対象者の算出方法及び対象年齢を「40歳以上」を「40歳以上69歳まで」に変更  <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="8">実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>単位</th> <th>H20</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>%</td> <td>11.8</td> <td>12.6</td> <td>12.7</td> <td>15.3</td> <td>20.0</td> <td>20.8</td> <td></td> <td>40</td> </tr> </tbody> </table>	実績								目標	単位	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	%	11.8	12.6	12.7	15.3	20.0	20.8		40	<p>●「市民の健康づくりを支援する」について</p>  <p>市民の重要度は上昇傾向にあり、ともに平均値より高い状況である。</p>
	実績								目標																																																	
	単位	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27																																																	
	%	27.3	25.9	27.1	28.5	30.1	30.6		45																																																	
	実績								目標																																																	
単位	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27																																																		
%	11.8	12.6	12.7	15.3	20.0	20.8		40																																																		
特定健康診査・特定保健指導事業 生活習慣病などの早期発見のため特定健康診査を行い、健診結果により生活指導を行う特定保健指導を実施 休日における集団健診の実施とともに、特定健診と人間ドックの併用受診及び25年度に人間ドック受診費用助成を増額	◆朝食を欠食している小学生の割合 [説明]文部科学省「全国学力・学習状況調査」の数値(対象者:小学6年生)<23年度実績については、大阪府「大阪府学力・学習状況調査」の数値>  <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="8">実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>単位</th> <th>H20</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>%</td> <td>6.3</td> <td>4.6</td> <td>5.4</td> <td>6.4</td> <td>5.6</td> <td>4.6</td> <td></td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>	実績								目標	単位	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	%	6.3	4.6	5.4	6.4	5.6	4.6		0	◆朝食を欠食している中学生の割合 [説明]文部科学省「全国学力・学習状況調査」の数値(対象者:中学3年生)<23年度実績については、大阪府「大阪府学力・学習状況調査」の数値>  <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="8">実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>単位</th> <th>H20</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>%</td> <td>11.2</td> <td>10.5</td> <td>10.2</td> <td>11.2</td> <td>11.2</td> <td>7.9</td> <td></td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>	実績								目標	単位	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	%	11.2	10.5	10.2	11.2	11.2	7.9		0		
実績								目標																																																		
単位	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27																																																		
%	6.3	4.6	5.4	6.4	5.6	4.6		0																																																		
実績								目標																																																		
単位	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27																																																		
%	11.2	10.5	10.2	11.2	11.2	7.9		0																																																		
がん検診推進事業 がん検診の受診率向上を図るべく、対象者に子宮頸がん、乳がん、大腸がん検診無料クーポン券の送付。大腸がん検診の無料クーポン券の対象者を65歳、70歳も追加	「特定健康診査受診率」については、電話調査に伴う受診勧奨の実施や個別通知による受診勧奨、心電図を追加した健診項目の充実により、23年比1.6ポイント増の状況である。																																																									
枚方市健康増進計画(第2次計画)策定事業 市民の健康増進に係る施策に関する基本的な方向や目標などを掲げた第2次枚方市健康増進計画を26年3月に策定	「大腸がん検診受診率」は、がん検診推進事業による無料クーポン券の個別通知、未受診者に対する受診勧奨はがき送付に加え、対象者の拡充により、24年比1.0ポイント増の状況である。両指標の推移は上昇傾向であるものの、27年度の目標達成は厳しい状況である。																																																									
食育推進事業 食育推進ネットワーク会議と連携し、「ひらかた食育カーニバル」を開催。食育に関する講演会や伝統食の試食会などを実施。また、子どもを持つ保護者を対象に、食育に関する基礎的な知識を有する人材の育成を目的とした「ひらかた食育理解度チェック」を実施	「朝食を欠食している小中学生の割合」については、目標達成は厳しい状況である。																																																									
健康危機管理	災害医療対策関係事務 新型インフルエンザやそれと同様に社会的影響が大きい新感染症が発生した場合に、感染拡大防止など必要な対策を適切に実施できるよう策定した「枚方市新型インフルエンザ等対策行動計画」について、保健所の役割を追加した改定版を策定																																																									
公衆衛生	食品衛生指導事業 食品衛生施設の営業許可、監視指導、取去検査を実施するとともに、事業者による自主管理体制の強化に向けた支援、消費者に対する食品の取り扱い等の啓発を実施																																																									
	狂犬病予防・動物愛護事業 狂犬病予防に向けた啓発を実施するとともに、動物愛護の思想や適正飼養の啓発、指導を実施																																																									

スポーツ	各種スポーツ大会等開催事業	市民の健康維持・体力増進を図るとともにスポーツ活動の活性化を図るため、総合体育大会や各種競技大会などの開催のほかグラウンド・ゴルフやソフトボール、春と秋のハイキングなどの各種レクリエーション事業を実施	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="8">実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>単位</th> <th>H20</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>%</td> <td>234.3</td> <td>233.5</td> <td>252.6</td> <td>249.1</td> <td>233.4</td> <td>269.6</td> <td></td> <td>310</td> </tr> </tbody> </table>	実績								目標	単位	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	%	234.3	233.5	252.6	249.1	233.4	269.6		310	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="8">実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>単位</th> <th>H20</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人</td> <td>19,853</td> <td>20,328</td> <td>20,412</td> <td>20,284</td> <td>20,118</td> <td>18,528</td> <td></td> <td>22,000</td> </tr> </tbody> </table>	実績								目標	単位	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	人	19,853	20,328	20,412	20,284	20,118	18,528		22,000	<p>●「市民スポーツ活動の活性化を図る」について</p> <p>市民の重要度及び満足度は平均値より低い状況ではあるが、ともに上昇傾向である。</p>
	実績								目標																																																		
	単位	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27																																																		
	%	234.3	233.5	252.6	249.1	233.4	269.6		310																																																		
	実績								目標																																																		
単位	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27																																																			
人	19,853	20,328	20,412	20,284	20,118	18,528		22,000																																																			
市民スポーツカーニバル開催事業	体育の日に、総合スポーツセンターをメイン会場とするほか、市内の主要なスポーツ施設において生涯スポーツの普及・振興を図るため、市民が気軽に参加できる多彩なメニューを用意した「市民スポーツカーニバル」を開催																																																										
東部スポーツ公園整備事業	硬式野球もできる野球場等のスポーツ機能を備え東部地域の自然と調和した(仮称)東部スポーツ公園の整備に向けて、23・24年度に環境影響評価を実施するとともに26年度の野球場完成に向け、25年度から造成工事を実施																																																										
伊加賀スポーツセンター整備事業	23年度から供用を開始した伊加賀スポーツセンター(元大阪府立枚方西高等学校)のグラウンドやテニスコートに引き続き、元高等学校の体育館等の施設について改修・整備工事を実施し、25年度から供用を開始																																																										
第二京阪道路高架下ゲートボール場整備事業	高齢者のスポーツ活動の場として第二京阪道路高架下にゲートボール場を整備し、24年度から供用を開始																																																										

**基本目標 ■ 健やかに、生きがいを持って暮らせるまち**

○初期救急医療から高度救急医療を含む各医療機関の連携強化を図るとともに、住み慣れた地域で必要な医療が受けられる地域医療の充実を図ります。

部門	進捗状況																																																								
	事務事業の実績(主なもの)	施策指標の推移	市民意識調査の結果																																																						
医療	高度救命救急医療推進補助事業	<p>重篤な救急患者に適切な医療を提供するため、本市で唯一の第三次救命救急医療機関である「関西医科大学附属枚方病院」に対してその運営費の一部を支援</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="8">実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>単位</th> <th>H20</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>%</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>66.2</td> <td>75.8</td> <td>73.8</td> <td>80.7</td> <td></td> <td>75</td> </tr> </tbody> </table>	実績								目標	単位	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	%	—	—	66.2	75.8	73.8	80.7		75	<p>●「生命を支える医療体制を強化する」について</p> <p>市民の重要度及び満足度は上昇傾向で、ともに平均値を大きく超えている状況である。</p>																											
	実績								目標																																																
	単位	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27																																																
	%	—	—	66.2	75.8	73.8	80.7		75																																																
	休日・夜間急病診療事業	地域の初期救急医療の確保を図るため、枚方市医師会に委託し、枚方休日急病診療所で、一般の診療所等が診察を行っていない日曜、祝日、年末年始、土曜夜間に診療を実施	<p>◆救急車平均到着時間</p> <p>[説明]救急車の現場到着までの平均時間(市内のみ)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="8">実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>単位</th> <th>H20</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>分</td> <td>6.2</td> <td>6.4</td> <td>6.6</td> <td>6.6</td> <td>6.6</td> <td>6.5</td> <td></td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	実績								目標	単位	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	分	6.2	6.4	6.6	6.6	6.6	6.5		—																											
実績								目標																																																	
単位	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27																																																	
分	6.2	6.4	6.6	6.6	6.6	6.5		—																																																	
北河内夜間救急センター運営事業	小児の初期救急患者の診療のため、夜間救急センターを北河内7市で運営。関係大学や医師会の協力のもと、365日実施するため、北河内夜間救急センター協議会に負担金を支出。22年11月に寝屋川市から枚方市に移設し、毎日夜9時から翌6時まで小児初期救急医療体制を確保	<p>◆北河内夜間救急センター(初期救急医療機関)から二次救急医療機関に後送した患者の入院率</p> <p>[説明]夜間21～6時における北河内夜間救急センターから二次救急医療機関に後送した患者のうち入院に至った件数/北河内夜間救急センターからの後送患者数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="8">実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>単位</th> <th>H20</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>%</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>66.2</td> <td>75.8</td> <td>73.8</td> <td>80.7</td> <td></td> <td>75</td> </tr> </tbody> </table>	実績								目標	単位	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	%	—	—	66.2	75.8	73.8	80.7		75	<p>◆北河内夜間救急センターの1日の開設時間数</p> <p>[説明]北河内夜間救急センターの1日あたりの開設時間数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="8">実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>単位</th> <th>H20</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>時間</td> <td>3.5</td> <td>3.5</td> <td>9.0</td> <td>9.0</td> <td>9.0</td> <td>9.0</td> <td></td> <td>9.0</td> </tr> </tbody> </table>	実績								目標	単位	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	時間	3.5	3.5	9.0	9.0	9.0	9.0		9.0
実績								目標																																																	
単位	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27																																																	
%	—	—	66.2	75.8	73.8	80.7		75																																																	
実績								目標																																																	
単位	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27																																																	
時間	3.5	3.5	9.0	9.0	9.0	9.0		9.0																																																	
新病院整備事業	現在の枚方市民病院は老朽化が進み、災害対応や療養環境の点で課題があることから、新病院の整備に向けて、本体の建設工事を実施。26年秋開院	<p>◆人口10万人当たりの医師数(公・私立含む)</p> <p>[説明]枚方市における医師数/10万人</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="8">実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>単位</th> <th>H20</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件</td> <td>236.2</td> <td>—</td> <td>244.9</td> <td>—</td> <td>244.5</td> <td>—</td> <td></td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	実績								目標	単位	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	件	236.2	—	244.9	—	244.5	—		—	<p>「北河内夜間救急センター(初期救急医療機関)から二次救急医療機関に後送した患者の入院率」の推移については、当初の目標値を上回る実績をあげたため、新たな目標値を設定し、取り組んでいる状況である。</p> <p>「北河内夜間救急センターの1日の開設時間数」の推移については、午後8時30分から翌日午前5時30分まで毎日9時間開設し、北河内医療圏の初期救急医療に貢献している状況である。</p> <p>「救急車平均到着時間」は6分台で推移している状況である。</p> <p>「市立病院における地域連携件数(診療連携)」の推移については、現病院の老朽化などから伸び悩んでおり、27年度の目標達成は厳しい状況である。</p> <p>「人口10万人当たりの医師数(公・私立含む)」の推移については、人口(住基)の変動により実績値は微減となったが、医師数は微増の状況である。</p>																											
実績								目標																																																	
単位	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27																																																	
件	236.2	—	244.9	—	244.5	—		—																																																	
医療通訳士登録派遣事業	外国人や聴覚障害者が安心して市内の医療機関を利用できるよう、医療通訳士登録派遣制度の創設を目指し、25年度に医療通訳士養成講座を実施																																																								

**基本目標 ■ 健やかに、生きがいを持って暮らせるまち**

〇高齢者や障害者が地域で自立した生活をおくれるよう、全ての人が互いに尊重し合うとともに、社会参加できる機会を充実します。また、高齢者の経験を十分に生かせるような場の確保や若者との世代間交流など、高齢者が生きがいを感じられるまちをめざします。

**進捗状況**

部門	事務事業の実績(主なもの)	施策指標の推移	市民意識調査の結果																																																						
生活福祉	生活保護適正化事業 生活保護の適正化として、生活困窮者及び不正受給に関する情報等を収集する情報ホットラインを25年4月に開設するとともに調査等を実施する適正化推進チームを設置	<p>◆母子家庭の自立支援給付金支給対象者のうち就職した人数(累計)</p> <p>[説明]母子家庭自立支援教育訓練給付金や母子家庭高等職業訓練促進給付金を受給し就職した人数(累計)</p> <table border="1"> <tr><th>単位</th><th colspan="7">実績</th><th>目標</th></tr> <tr><th>人</th><td>H20</td><td>H21</td><td>H22</td><td>H23</td><td>H24</td><td>H25</td><td>H26</td><td>H27</td></tr> <tr><td></td><td>12</td><td>20</td><td>24</td><td>39</td><td>52</td><td>70</td><td></td><td>86</td></tr> </table> <p>「母子家庭の自立支援給付金支給対象者のうち就職した人数」の推移については、目標値達成に向け概ね順調に推移している状況である。</p>	単位	実績							目標	人	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27		12	20	24	39	52	70		86	<p>重要度</p> <p>満足度</p> <p>重要度(全48施策の平均値)</p> <p>満足度(全48施策の平均値)</p> <p>●「自立を支える」について</p> <p>市民の重要度及び満足度は上昇傾向で、ともに平均値より高い状況である。</p>																											
単位	実績							目標																																																	
人	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27																																																	
	12	20	24	39	52	70		86																																																	
高齢者福祉	<p>在宅福祉サービス事業 高齢者地域自立生活の支援として、要介護認定で自立と認定されたひとり暮らしの高齢者に対して、掃除、買い物などの家事援助を実施 要介護・要支援と認定され、訪問介護サービスを利用している高齢者を対象に、介護保険サービス適用外の簡易な家事援助を実施</p> <p>家族介護支援事業 要介護者の在宅生活の支援として、要介護者の家族を対象に介護方法などの教室や家族介護者の交流会を開催。地域において認知症高齢者を見守るため、認知症サポーター養成講座の開催を支援</p> <p>介護予防普及啓発事業 介護予防に関する知識を普及啓発するためのパンフレット等の配布、「高齢者健康づくりプロジェクト」「元気アップ総合講座」などの健康や生きがいづくりのための講座などを開催</p> <p>街かどデイハウス補助事業 街かどデイハウスの支援として、高齢者が住みながら地域で自立した生活を続けられるよう、高齢者の閉じこもり予防や社会参加を図ることを目的とした「街かどデイハウス」によるレクリエーションや創作活動などのサービスを提供する住民参加型非営利団体を支援</p> <p>生きがいと健康づくり推進事業 高齢者の生きがいづくりと社会参加の契機とするため、輝きプラザきららを拠点に「生きがい創造学園」を開講し、概ね60歳以上の市民を対象としてパソコン講座や書道入門などの通常講座の他、短期講座として水泳教室等を実施</p> <p>ひらかた安心カプセル配布事業 地域福祉活動の促進として、高齢者、障害者や一人住まいの市民等からの申し込みに応じて、民生委員・児童委員が日常の見守り活動の中でひらかた安心カプセル(救急医療情報キット)を配布</p> <p>総合福祉センターリニューアル事業 老朽化した総合福祉センターについて、高齢者等の健康の増進、生きがいづくりを充実させることを目的にバリアフリー化などリニューアル工事を実施</p>	<p>◆介護保険給付に占める在宅サービスの割合</p> <p>[説明]居宅サービス及び地域密着型サービス(地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護除く)給付費合計/介護保険給付費</p> <table border="1"> <tr><th>単位</th><th colspan="7">実績</th><th>目標</th></tr> <tr><th>%</th><td>H20</td><td>H21</td><td>H22</td><td>H23</td><td>H24</td><td>H25</td><td>H26</td><td>H27</td></tr> <tr><td></td><td>61.4</td><td>61.9</td><td>63.2</td><td>66.1</td><td>66.8</td><td>71.2</td><td></td><td>70</td></tr> </table> <p>「介護保険給付に占める在宅サービスの割合」の推移については、目標値達成に向け概ね順調に推移している状況である。</p> <p>◆老人クラブ加入者数</p> <p>[説明]老人クラブの加入者数</p> <table border="1"> <tr><th>単位</th><th colspan="7">実績</th><th>目標</th></tr> <tr><th>人</th><td>H20</td><td>H21</td><td>H22</td><td>H23</td><td>H24</td><td>H25</td><td>H26</td><td>H27</td></tr> <tr><td></td><td>14,311</td><td>14,457</td><td>14,267</td><td>14,343</td><td>14,448</td><td>14,302</td><td></td><td>14,619</td></tr> </table> <p>「老人クラブ加入者数」については、横ばいで推移している。</p>	単位	実績							目標	%	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27		61.4	61.9	63.2	66.1	66.8	71.2		70	単位	実績							目標	人	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27		14,311	14,457	14,267	14,343	14,448	14,302		14,619	<p>●「社会参加を促進する」について</p> <p>市民の重要度及び満足度は上昇傾向で、ともに平均値より高い状況である。</p>
単位	実績							目標																																																	
%	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27																																																	
	61.4	61.9	63.2	66.1	66.8	71.2		70																																																	
単位	実績							目標																																																	
人	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27																																																	
	14,311	14,457	14,267	14,343	14,448	14,302		14,619																																																	
障害者福祉	<p>障害者移動支援事業 障害者の日常生活上の外出や余暇活動などの社会参加を目的として、車椅子の操作や外出時に必要とする食事や排泄、出発時及び帰宅時の身辺介助等を行うガイドヘルパーを派遣</p> <p>通学支援事業 屋外における障害者の移動支援として、ひとりでの通学が困難な障害のある児童生徒に対し、通学ガイドヘルパーを派遣し、通学を支援</p> <p>ケアホーム・グループホーム運営安定化補助事業 障害者の自立生活の支援として、共同生活介護(ケアホーム)及び共同生活援助(グループホーム)の運営の安定化を図るため、夜間支援員の宿泊に対し、事業者へ補助を行うとともに、新たな設置促進を図るため、24年度から開設時の整備費用を補助</p> <p>日中活動系サービス新規利用者加算事業 障害者の就労支援として、日中活動の定員増加を行い、新規の障害福祉サービス利用者を受け入れた事業者に対する運営費の一部を補助</p> <p>地域活動支援センター事業 障害者の地域における生活を支援するため、障害者地域活動支援センターで手芸や料理などの創作・生産活動の機会の創出、交流の促進、相談支援等を実施</p>	<p>◆企業における障害者の雇用率</p> <p>[説明]枚方公共職業安定所管内(枚方市・寝屋川市・交野市)にある50人以上(24年以前は56人以上)の企業の障害者雇用率</p> <table border="1"> <tr><th>単位</th><th colspan="7">実績</th><th>目標</th></tr> <tr><th>%</th><td>H20</td><td>H21</td><td>H22</td><td>H23</td><td>H24</td><td>H25</td><td>H26</td><td>H27</td></tr> <tr><td></td><td>1.55</td><td>1.57</td><td>1.76</td><td>1.71</td><td>1.84</td><td>1.85</td><td></td><td>2.0</td></tr> </table> <p>「企業における障害者の雇用率」の推移については、目標値達成に向け概ね順調に推移している状況である。</p>	単位	実績							目標	%	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27		1.55	1.57	1.76	1.71	1.84	1.85		2.0																												
単位	実績							目標																																																	
%	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27																																																	
	1.55	1.57	1.76	1.71	1.84	1.85		2.0																																																	

**基本目標** ■ **健やかに、生きがいを持って暮らせるまち**

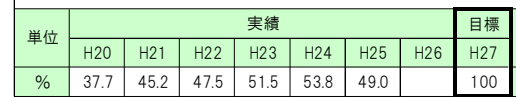
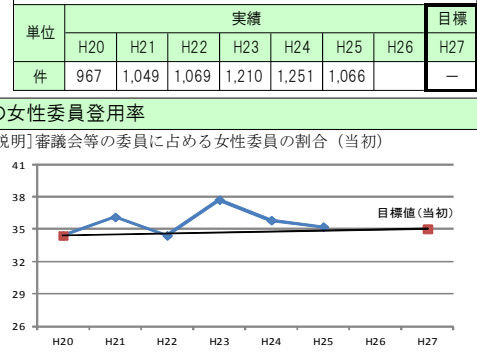
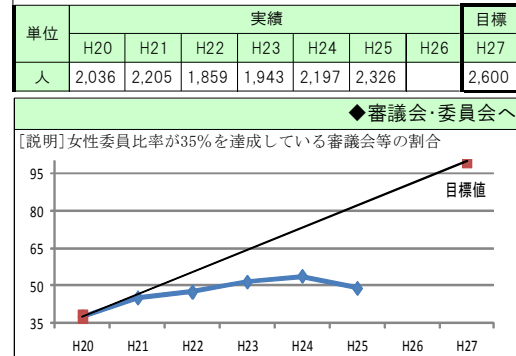
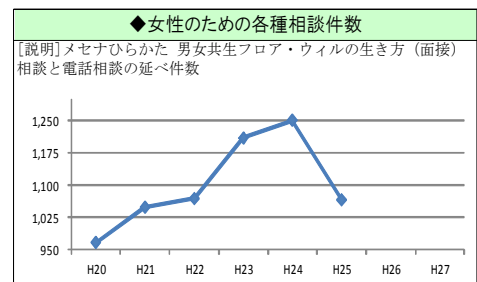
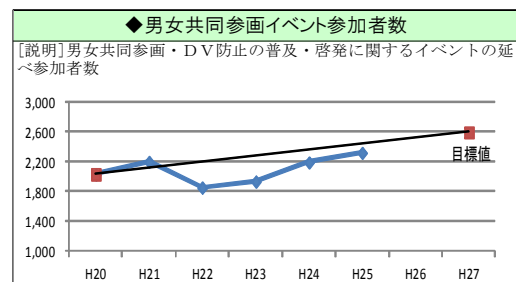
○性別や国籍などの違いをこえ、全ての人の人権が保障されるよう、人権教育・啓発等を進めるとともに、平和社会の実現に取り組みます。

**進捗状況**

部門	事務事業の実績(主なもの)	施策指標の推移	市民意識調査の結果																																																							
人権	<p><b>人権啓発事業</b></p> <p>「人権尊重のまちづくり条例」に基づき、人権週間事業や各方面で活躍している人の体験や生き方から人権問題を学ぶ「連続講座『生きること』」などの各種講演会の開催、情報提供、冊子作成を実施</p>	<p>◆人権啓発事業等の参加者数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単位</th> <th colspan="7">実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th></th> <th>H20</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人</td> <td>796</td> <td>677</td> <td>2,314</td> <td>964</td> <td>768</td> <td>803</td> <td></td> <td>1,200</td> </tr> </tbody> </table>	単位	実績							目標		H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	人	796	677	2,314	964	768	803		1,200	<p>◆人権などに関する相談件数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単位</th> <th colspan="7">実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th></th> <th>H20</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件</td> <td>170</td> <td>157</td> <td>169</td> <td>174</td> <td>205</td> <td>174</td> <td></td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	単位	実績							目標		H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	件	170	157	169	174	205	174		—	<p>市民意識調査の結果</p> <p>●「差別や暴力をなくし、人権を尊重する」について</p> <p>市民満足度は24年から5.9ポイント増の状況であり、重要度も上昇傾向で、ともに平均値より高い状況である。</p>
	単位	実績							目標																																																	
		H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27																																																	
	人	796	677	2,314	964	768	803		1,200																																																	
単位	実績							目標																																																		
	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27																																																		
件	170	157	169	174	205	174		—																																																		
<p><b>人権相談支援事業</b></p> <p>NPO法人枚方人権まちづくり協会への委託により「人権なんでも相談」(面談・電話)を設置し、関係機関との連携のもと、障害者や高齢者、労働などさまざまな人権相談にワンストップで相談者を支援</p>	<p>「人権啓発事業等の参加者数」の推移については、ほぼ横ばいの状況となっている。なお、22年度は市民会館大ホールで著名人の講演会、映画会を開催し多くの参加者数があった。</p>																																																									
<p><b>福祉オンズパーソン事業</b></p> <p>市が提供する福祉保健サービスについて、市民から寄せられた苦情を第三者機関である福祉オンズパーソンが公正・中立的な立場で調査。必要に応じ市に意見表明を実施</p>	<p>「人権などに関する相談件数」の推移については、引きこもりや家庭内暴力に悩む家族からの相談など相談内容が複雑化している状況であり、関係機関との連携を強化しながら対応していく必要がある。</p>																																																									
<p><b>DV防止事業</b></p> <p>DV防止啓発講座やDV被害者支援研修を開催するとともに、緊急避難支援(移動に要する交通費の給付)や緊急一時保護(滞在するための施設及び食事の提供)を実施。また、DV被害者支援体制の充実を図るため、25年度に専門相談窓口として、枚方市配偶者暴力相談支援センター「ひらかたDV相談室」を開設</p>																																																										



男女共同	男女共同参画啓発事業	男女共同参画の推進をめざし、各種啓発講座等や、市民団体参加の実行委員会形式で「ウィル・フェスタ」を開催。また、男女共同参画を目指す情報誌「モアタイム」、男女共生フロア「だより」を発行。市民の自主学習や団体活動の支援及び相互の連携、交流を支援
	女性のための各種相談事業	男女共同参画施策の拠点施設である「男女共生フロア・ウィル」において女性のための「生き方(面接)相談」や「電話相談」などの相談事業を定期的実施
	男女共同参画計画推進事業	枚方市男女共同参画計画アクションプログラムに基づき、市のすべての審議会等で女性委員比率35%以上を目標に女性委員の参画を促進するとともに、市の管理職への女性職員の登用を推進
	ワーク・ライフ・バランス啓発事業・就労支援事業	男女共同参画週間事業のテーマのひとつとして取り上げたほか、幅広い層の市民が参加するウィル・フェスタにおいてワーク・ライフ・バランスパネル展を実施。ワーク・ライフ・バランス啓発リーフレットを各種講座で配布及び人権政策室と男女共生フロア・ウィルに常時配置し、市民への周知を図るとともに、枚方事業所人権推進連絡会に対して制度についての情報提供を実施。また、就労支援講座を開催
平和	「平和の日」記念事業	3.1「枚方市平和の日」のある3月に記念事業として、平和の燈火や、平和資料室特別展、平和映画会などを開催。また、市内小学生による平和学習の発表など戦争の悲惨さを風化させず、次世代に伝えていくための各種事業を実施
	非核平和都市宣言推進事業	非核平和都市宣言の啓発とともに、核兵器廃絶に関する啓発として核実験を実施した国に対し抗議文等を送付。また、25年8月には平和首長会議へ市長自らが出席し本市の平和への取り組みを世界各国の出席者に対し発表するとともに、日本非核宣言自治体協議会副会長としての役割を果たすなど、被爆地である広島・長崎両市と連携した取り組みを実施

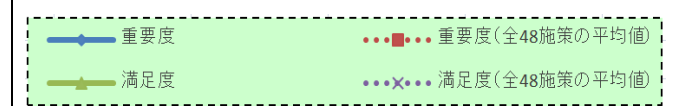


「男女共同参画イベント参加者数」の推移については、目標値達成に向け概ね順調に推移している状況である。

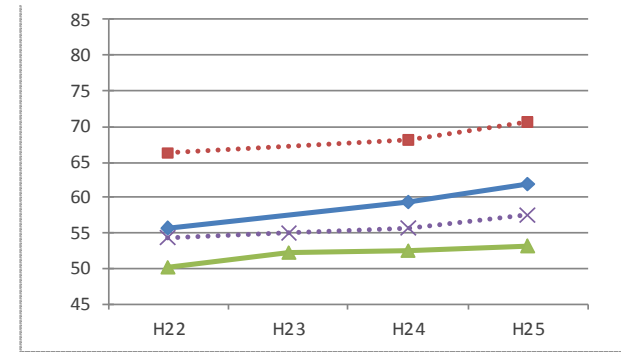
「女性のための各種相談件数」の推移については、国の交付金を活用したDV相談が終了したことから減少した。なお、DV相談については、25年4月から専門窓口の枚方市配偶者暴力相談支援センター「ひらかたDV相談室」で対応している(のべ相談件数74件)。

「審議会・委員会への女性委員登用率」の推移については、上昇傾向であり、また、所管課において女性委員比率への認識が高まっていることから、2.3ポイントの増となったものの、27年度目標達成は厳しい状況である。

「管理職に占める女性の割合」については、目標値達成に向け推移していたが、25年度において0.5ポイント減となったことから、これまで以上に積極的に取り組む。

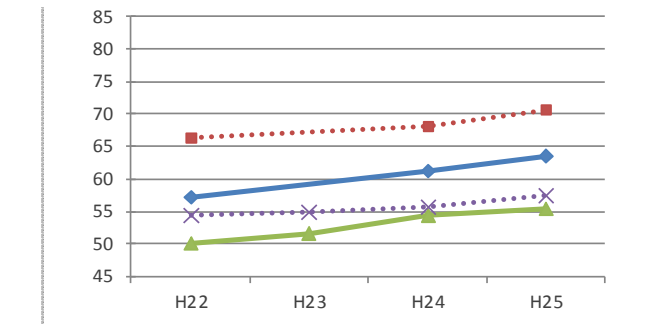


●「あらゆる社会活動への男女共同参画を進める」について



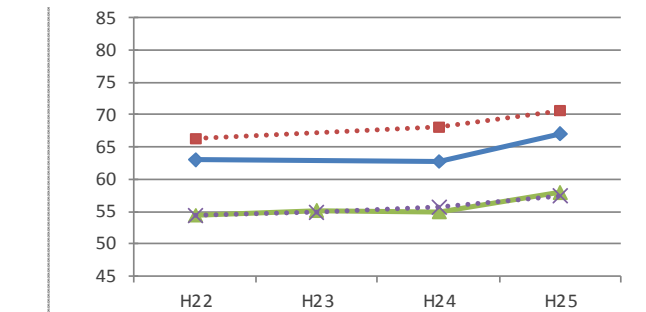
市民の重要度及び満足度は上昇傾向で、ともに平均値より低い状況である。

●「政策等の立案・決定・実行への男女共同参画を進める」について



市民の重要度及び満足度は上昇傾向で、ともに平均値より低い状況である。

●「国際化を推進し、平和な社会の実現に貢献する」について



市民の重要度及び満足度は上昇傾向で、重要度は平均値に比べて低い傾向にあるが、満足度は平均値に近い状況である。

**基本目標 ■ 一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち**

○次の時代を担う子どもを安心して産み育てられるまちをめざし、子どもたちの健やかな成長を社会全体で見守っていく環境づくりを進めます。

**進捗状況**

部門	事務事業の実績(主なもの)	施策指標の推移	市民意識調査の結果																																																																																																												
妊娠・出産	<p>妊産婦健康診査事業</p> <p>妊娠中の母体や胎児の健康管理の充実、経済的負担の軽減を図るため、妊産婦健康診査の費用の一部を助成。25年度から助成額を65,000円から121,840円に拡充(妊産婦歯科健康診査事業を含む)</p>	<p>◆妊娠11週以下での妊娠の届出率</p> <p>[説明] 妊娠11週以下での妊娠の届出数/妊娠の届出数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単位</th> <th colspan="7">実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th></th> <th>H20</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>%</td> <td>86.8</td> <td>89.5</td> <td>92.6</td> <td>93.3</td> <td>93.6</td> <td>95.1</td> <td></td> <td>100</td> </tr> </tbody> </table>	単位	実績							目標		H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	%	86.8	89.5	92.6	93.3	93.6	95.1		100	<p>「妊娠11週以下での妊娠の届出率」の推移については、27年度の目標値達成に向け概ね順調に推移している状況である。</p>	<p>●「乳幼児の健やかな成長を支える」について</p> <p>●「子どもたちを育む環境を整える」について</p>																																																																																
単位	実績							目標																																																																																																							
	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27																																																																																																							
%	86.8	89.5	92.6	93.3	93.6	95.1		100																																																																																																							
子育て	<p>子ども医療費助成事業</p> <p>子どもの医療費について、24年度から入院の助成対象年齢を就学前から小学校卒業まで拡大。26年度から通院の助成対象年齢を就学前から小学校3年生まで拡大</p> <p>待機児童対策事業</p> <p>21年度当初に待機児童が発生したため、私立保育所(園)の建て替えや公立保育所の民営化、分園を推進し、保育所の計画的な定員増を実施。21年度以降600人の定員増を行い、26年度当初において、待機児童0人を達成</p> <p>幼稚園教育の充実事業</p> <p>保幼小連携など発達や学びの連続性を踏まえた教育実践を行い、研究成果を市内の幼稚園、保育所(園)に情報発信。また、園開放・未就園児親子教室などの子育て支援を実施</p> <p>休日保育事業</p> <p>就労により休日に保育が必要な児童を保育するため民営化により24年度に開園した蹠躰保育園での休日保育を継続して実施</p> <p>保育所入所受付窓口の充実</p> <p>相談体制の充実をめざし、個々の保育ニーズへのきめ細やかな対応を図るため、保育コンシェルジュを配置</p> <p>枚方市子ども・子育て支援事業計画策定事業</p> <p>枚方市子ども・子育て支援事業計画の策定に向け、枚方市子ども・子育て審議会を設置。教育・保育・地域子育て支援など様々な分野の施策の総合的な推進を図るべく計画策定に向けた調査・検討を実施</p> <p>留守家庭児童会室運営事業</p> <p>全45小学校で保護者の就労や病気など、放課後、保育に欠ける1～4年生までの児童を受け入れるとともに、23年度から障害のある5・6年生の児童について、市内4か所の小学校の拠点方式で通年で受け入れを実施</p> <p>乳児家庭全戸訪問事業(こんにちは赤ちゃん事業)</p> <p>子育てサポーター等が生後4か月を迎えるまでの乳児家庭を対象に訪問し、育児の不安や悩みの相談、子育て支援サービスの情報提供を実施。希望者に対し他の子育て支援サービスへの連携を実施</p> <p>地域子育て支援拠点事業</p> <p>サブリ村野の地域子育て支援拠点を再開し、市内12か所実施。また、子どもの一時預かりを3か所増設し、市内13か所実施</p> <p>枚方子どもいきいき広場事業</p> <p>地域の主体的な取り組みとして、これからの時代を生きる子どもの「生きる力」を育むことを目的に、土曜日に小学校で児童健全育成事業を実施する地域団体等に対して支援を実施</p>	<p>◆保育所入所待機児童数</p> <p>[説明] 厚生労働省の定義による、保育所入所待機児童の数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単位</th> <th colspan="7">実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th></th> <th>H20</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人</td> <td>0</td> <td>40</td> <td>19</td> <td>48</td> <td>32</td> <td>8</td> <td></td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table> <p>◆留守家庭児童会室待機児童数</p> <p>[説明] 留守家庭児童会入室の待機児童(1～4年生)の数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単位</th> <th colspan="7">実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th></th> <th>H20</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table> <p>◆保育所ふれあい体験参加者数</p> <p>[説明] 保育所ふれあい体験への延べ参加者数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単位</th> <th colspan="7">実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th></th> <th>H20</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人</td> <td>1,871</td> <td>2,765</td> <td>2,861</td> <td>2,647</td> <td>2,864</td> <td>2,917</td> <td></td> <td>4,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>◆ファミリーサポートによる子育て支援件数</p> <p>[説明] ファミリーサポートセンター会員の延べ活動件数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単位</th> <th colspan="7">実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th></th> <th>H20</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件</td> <td>2,940</td> <td>2,483</td> <td>2,651</td> <td>2,678</td> <td>2,253</td> <td>1,870</td> <td></td> <td>4,700</td> </tr> </tbody> </table>	単位	実績							目標		H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	人	0	40	19	48	32	8		0	単位	実績							目標		H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	人	0	0	0	0	0	0		0	単位	実績							目標		H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	人	1,871	2,765	2,861	2,647	2,864	2,917		4,000	単位	実績							目標		H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	件	2,940	2,483	2,651	2,678	2,253	1,870		4,700	<p>「保育所入所待機児童数」の推移については、社会経済情勢が厳しい中、目標値達成に向け取り組んでおり、26年4月1日時点の待機児童数0人を達成した。</p> <p>「留守家庭児童会室待機児童数」については、目標を達成している状況である。</p> <p>「保育所ふれあい体験参加者数」の推移については、目標達成に向け概ね順調に推移している状況である。</p> <p>「ファミリーサポートによる子育て支援件数」の推移については、サービス提供側の会員の新規登録が伸び悩み、依頼側の会員のニーズに十分対応できなかったこと、また、学校への送迎や放課後の預かりを日常的に利用していた障害児が、通学支援事業や放課後等デイサービス事業といった障害児施策の充実により、ファミリーサポートを利用しなくなるケースが見受けられるなど、活動件数が減少している状況である。なお、27年度から計画期間として今年度策定する「子ども・子育て支援事業計画」において、計画策定のために実施したニーズ調査結果や利用状況等を踏まえ、目標値については見直しを行う予定である。</p>
単位	実績							目標																																																																																																							
	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27																																																																																																							
人	0	40	19	48	32	8		0																																																																																																							
単位	実績							目標																																																																																																							
	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27																																																																																																							
人	0	0	0	0	0	0		0																																																																																																							
単位	実績							目標																																																																																																							
	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27																																																																																																							
人	1,871	2,765	2,861	2,647	2,864	2,917		4,000																																																																																																							
単位	実績							目標																																																																																																							
	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27																																																																																																							
件	2,940	2,483	2,651	2,678	2,253	1,870		4,700																																																																																																							

子育て	児童虐待防止ネットワーク事業	児童虐待防止対策の推進として、年々増加する子育ての悩みや児童虐待の複雑化する事案及び相談に的確・迅速に対応していくため、より専門的な技術を身につけることを目的に専門家による研修等を実施。相談・支援体制を充実。また、児童虐待防止に向けて、市民を対象に児童虐待防止キャンペーンや講演会を実施。さらに、育児支援家事援助事業の利用負担額を無料化		
	子ども・若者育成計画の策定	ひきこもり等の状態にある子ども・若者を一貫して支援するために、25年5月に「枚方市子ども・若者育成計画～ひきこもり等の子ども・若者の自立に向けて～」を策定。計画策定に先立ち、25年4月には「ひきこもり等子ども・若者相談支援センター」を開設し、専門相談員による相談業務を開始		
	ひきこもり等子ども・若者相談支援事業	ひきこもりやニート等の子ども・若者を対象にした「ひきこもり等子ども・若者相談支援センター」を市役所内に設置。臨床心理士等の専門職を配置し相談窓口の充実を図るとともに、「枚方市ひきこもり等地域支援ネットワーク会議」と連携し、ひきこもり等の子ども・若者の社会的自立に向けた支援を実施		
	母子家庭自立支援給付補助事業・父子家庭生活支援員派遣事業	ひとり親家庭への生活の支援として、母子家庭の母の就業・自立を支援するため、パソコン技術などの高等技能訓練にかかる講座等を受講する際の経費の支援や看護師などの専門資格の取得に向け修業する際の生活の負担軽減を図るための費用を支給 また、父が不在等のため、育児等日常生活に支障のある父子家庭に対する生活支援員派遣事業を実施		
	枚方公園青少年センター青年サポート事業	概ね26歳までを対象として月2回の午後・夜間の時間帯に青少年問題専門の相談員による相談窓口や専用メールでの相談受付業務を実施。その他に青少年サポート講座等を実施		

**基本目標 ■ 一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち**

○子どもたちの豊かな人間性やコミュニケーション力を伸ばすとともに、確かな学力の定着に取り組むなど、生きていく力を育む教育を進めます。

**進捗状況**

部門	事務事業の実績(主なもの)	施策指標の推移	市民意識調査の結果																											
学校教育	<p><b>枚方市少人数学級充実事業</b></p> <p>小学校第3学年までを対象に支援学級在籍児童数を含んで1学級35人以下とする市独自の少人数学級編制を実施。これに伴って、学級数が増える学校に市費負担教員を配置</p>	<p>◆「放課後自習教室」の実施回数</p> <p>[説明]枚方市立小中学校64校で「放課後自習教室」を実施した回数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単位</th> <th colspan="7">実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>回</th> <th>H20</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>1,748</td> <td>3,310</td> <td>3,439</td> <td>3,868</td> <td>3,861</td> <td>3,542</td> <td></td> <td>4,480</td> </tr> </tbody> </table>	単位	実績							目標	回	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27		1,748	3,310	3,439	3,868	3,861	3,542		4,480	<p>市民意識調査の結果</p> <p>●「子どもたちの学がよこびを育み、生きる力を養う」について</p> <p>市民の重要度及び満足度は上昇傾向で、ともに平均値より高い状況である。</p> <p>●「子どもたちが学ぶ環境を整える」について</p> <p>市民の重要度及び満足度は上昇傾向で、ともに平均値より高く、25年度の満足度は対前年比5.0ポイント増の状況である。</p>
	単位	実績							目標																					
	回	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27																					
		1,748	3,310	3,439	3,868	3,861	3,542		4,480																					
	<p><b>基礎学力向上プロジェクト事業</b></p> <p>児童・生徒の学習意欲を高め、自学自習力を育むとともに基礎学力の向上を図るため、全小中学校でパソコンにより個々の理解度に応じたプリント学習ができる自学自習力支援システムを活用し、指導者を配置して放課後自習教室を実施</p>	<p>◆家で自分で計画を立てて勉強している小学生の割合</p> <p>[説明]文部科学省「全国学力・学習状況調査」の数値(対象者:小学6年生)(23・24年度は大阪府学力・学習調査の数値)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単位</th> <th colspan="7">実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>%</th> <th>H20</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>46.5</td> <td>50.1</td> <td>54.2</td> <td>58.0</td> <td>61.6</td> <td>52.3</td> <td></td> <td>100</td> </tr> </tbody> </table>	単位	実績							目標	%	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27		46.5	50.1	54.2	58.0	61.6	52.3		100	
	単位	実績							目標																					
	%	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27																					
		46.5	50.1	54.2	58.0	61.6	52.3		100																					
	<p><b>使える英語プロジェクト事業</b></p> <p>英語で自分の考えや意見を伝えられる生徒を育成するために、教職員研修による英語授業の改善や中学校全学年を対象とした英語能力判定テストを実施。また、小学校第6学年児童を対象とした海外旅行を模擬体験するモチベーションアッププロジェクトの実施など、小中学校が連携して英語教育を推進</p>	<p>◆教育用コンピュータ1台当たりの小学生の人数</p> <p>[説明]総児童数(市立小学校) / 児童の学習用に使用するコンピュータの総配備台数(コンピュータ学習室含む)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単位</th> <th colspan="7">実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>人</th> <th>H20</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>17.2</td> <td>14.7</td> <td>14.3</td> <td>13.0</td> <td>12.8</td> <td>12.9</td> <td></td> <td>3.6</td> </tr> </tbody> </table>	単位	実績							目標	人	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27		17.2	14.7	14.3	13.0	12.8	12.9		3.6	
	単位	実績							目標																					
人	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27																						
	17.2	14.7	14.3	13.0	12.8	12.9		3.6																						
<p><b>枚方市小中連携事業</b></p> <p>義務教育9年間を見据え、学習意欲の向上を図り、中学校に進学した際に生徒がギャップを感じることがないよう、全中学校区で小中連携事業を実施。「小中連携推進リーダー」を任命。リーダー活動時間確保のため、必要に応じ、中学校区に非常勤講師を配置</p>	<p>◆不登校児童生徒の割合</p> <p>[説明]不登校児童生徒数 / 全児童生徒数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単位</th> <th colspan="7">実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>%</th> <th>H20</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>1.20</td> <td>1.20</td> <td>1.40</td> <td>1.35</td> <td>1.41</td> <td>1.39</td> <td></td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>	単位	実績							目標	%	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27		1.20	1.20	1.40	1.35	1.41	1.39		0		
単位	実績							目標																						
%	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27																						
	1.20	1.20	1.40	1.35	1.41	1.39		0																						
<p><b>教職員研修事業</b></p> <p>教職員の指導力向上に向けた取り組みの推進として、経験・職能に応じた研修やICT等の専門性を高める研修を実施。経験豊かな退職教員による経験の浅い教員の指導・育成を実施</p>	<p>◆支援教育コーディネーター支援充実事業に係る非常勤講師配置校率</p> <p>[説明]支援教育コーディネーター支援充実事業に係る非常勤講師の配置されている割合</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単位</th> <th colspan="7">実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>%</th> <th>H20</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td></td> <td>100</td> </tr> </tbody> </table>	単位	実績							目標	%	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27		100	100	100	100	100	100		100		
単位	実績							目標																						
%	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27																						
	100	100	100	100	100	100		100																						
<p><b>セキュリティを向上させたICT活用充実事業</b></p> <p>ICTを活用した授業の充実及びセキュリティの向上を図るため、教育用インターネット回線の分離に係る工事を実施。動画コンテンツの利用などICT活用による授業の充実を実施</p>	<p>「放課後自習教室の実施回数」の推移については、25年度の実施回数は減少したが内容の充実は図れている状況である。</p>																													
<p><b>子どもの笑顔守るコール事業</b></p> <p>いじめ等の早期発見、早期対応を行うため、電話による教育相談に応じる「教育安心ホットライン」(一般教育相談)及び「いじめ専用ホットライン」の2回線を設置。2人の相談員が交替により相談に対応</p>	<p>「家で自分で計画を立てて勉強している小学生の割合」については、自学自習力支援システムの積極的な活用を図るための研修会を開催し、授業や放課後学習、家庭学習等で計画的に活用することによって、放課後自習教室の充実とあわせて、1日の生活の中での学びの連続性の確立を図ってきたが、目標達成には課題がある。</p>																													
<p><b>学校安全監視事業</b></p> <p>小学校児童の安全・安心な学習環境の確保のために、監視カメラやオートロックと連動したワイヤレスモニター子機付インターホンの活用に加えて、人的配置による安全監視を実施</p>	<p>「教育用コンピュータ1台当たりの小学生の人数」の推移については、概ね順調に推移しているものの、27年度の目標達成は厳しい状況である。</p>																													
<p><b>第三中学校改築事業</b></p> <p>第三中学校の老朽化対策と耐震性の確保を図るため、管理棟と教室棟の改築及び武道場を新設</p>	<p>「不登校児童生徒の割合」についても、目標達成が厳しい状況である。</p>																													
<p><b>学校トイレ改善事業</b></p> <p>老朽化したトイレの改修及び機能性向上を図るため、小中学校でトイレ改修工事、トイレ美装工事や洋式トイレ設置工事を順次実施</p>	<p>「支援教育コーディネーター支援充実事業に係る非常勤講師配置校率」については、通常の学級在籍の配慮を要する児童・生徒に対し、支援教育コーディネーターが支援を行えるように全64小中学校に非常勤講師を週6～18時間で配置していることから、実績値は目標値で推移している状況である。</p>																													
<p><b>小中学校給食共同調理場整備事業</b></p> <p>学校給食の充実をめざし、選択制のランチボックス方式による中学校給食の実施と小学校給食共同調理場の老朽化に対応するため、小中学校給食共同調理場整備に向けた用地取得・基本設計を実施</p>																														
<p><b>支援教育コーディネーター支援充実事業</b></p> <p>支援教育の充実をめざし、障害のある子どもたちを支援する支援教育コーディネーターの活動時間を確保するため、全小中学校に非常勤講師を配置</p>																														

**基本目標 ■ 一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち**

○あらゆる世代の人が生きがいを持って学び続けることができる場を確保し、その成果を地域で生かし、市民同士がつながりを育めるような環境づくりを進めます。

**進捗状況**

部門	事務事業の実績(主なもの)	施策指標の推移	市民意識調査の結果																																																							
生涯学習	<p><b>生涯学習市民センター学習支援事業</b></p> <p>市民が学ぶ場所や機会の充実を図るべく、生涯学習市民センターにおいて、生涯学習情報の収集・提供、人材の育成と交流促進を実施し、生涯学習市民センター9施設における市民の利用を促進</p>	<p><b>◆生涯学習市民センター利用率</b></p> <p>[説明] 総利用区分数/総利用可能な区分数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単位</th> <th colspan="7">実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>%</th> <th>H20</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>%</td> <td>57.1</td> <td>58.4</td> <td>60.2</td> <td>61.5</td> <td>63.4</td> <td>63.6</td> <td></td> <td>70</td> </tr> </tbody> </table>	単位	実績							目標	%	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	%	57.1	58.4	60.2	61.5	63.4	63.6		70	<p><b>◆学びのリーダーバンク登録件数</b></p> <p>[説明] 学びのリーダーバンクへの登録件数の合計</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単位</th> <th colspan="7">実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>件</th> <th>H20</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件</td> <td>113</td> <td>97</td> <td>99</td> <td>96</td> <td>78</td> <td>69</td> <td></td> <td>120</td> </tr> </tbody> </table>	単位	実績							目標	件	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	件	113	97	99	96	78	69		120	<p><b>市民意識調査の結果</b></p> <p>重要度 (Blue line with diamonds)      重要度(全48施策の平均値) (Red dotted line with squares)</p> <p>満足度 (Green line with triangles)      満足度(全48施策の平均値) (Purple dotted line with crosses)</p> <p>●「生涯学習を推進する」について</p> <p>市民の重要度及び満足度は上昇傾向で、ともに平均値より低い状況である。</p> <p>●「地域における情報活用環境を高める」について</p> <p>市民の重要度は上昇傾向ですが、満足度は横ばいとなっており、ともに平均値より低い状況である。</p>
	単位	実績							目標																																																	
	%	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27																																																	
	%	57.1	58.4	60.2	61.5	63.4	63.6		70																																																	
	単位	実績							目標																																																	
	件	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27																																																	
	件	113	97	99	96	78	69		120																																																	
<p><b>ひらかた検定開催事業</b></p> <p>枚方の魅力を発信し、枚方をより深く知ってもらうきっかけにするため、19年度以来、5年ぶりに「ひらかた検定」を開催。目標受験者数300人を大幅に上回る584人が参加</p>	<p><b>◆国際交流ボランティアの登録者数</b></p> <p>[説明] 文化国際財団登録の国際交流ボランティア数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単位</th> <th colspan="7">実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>人</th> <th>H20</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人</td> <td>286</td> <td>348</td> <td>411</td> <td>419</td> <td>428</td> <td>441</td> <td></td> <td>730</td> </tr> </tbody> </table>	単位	実績							目標	人	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	人	286	348	411	419	428	441		730	<p><b>◆図書館の利用者の割合</b></p> <p>[説明] 年度中に1回以上図書館資料を借りた利用者/人口</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単位</th> <th colspan="7">実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>%</th> <th>H20</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>%</td> <td>20.6</td> <td>21.4</td> <td>20.9</td> <td>20.4</td> <td>19.4</td> <td>18.8</td> <td></td> <td>25</td> </tr> </tbody> </table>	単位	実績							目標	%	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	%	20.6	21.4	20.9	20.4	19.4	18.8		25		
単位	実績							目標																																																		
人	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27																																																		
人	286	348	411	419	428	441		730																																																		
単位	実績							目標																																																		
%	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27																																																		
%	20.6	21.4	20.9	20.4	19.4	18.8		25																																																		
<p><b>ボランティア体験支援事業</b></p> <p>青少年を対象としたボランティア講習会を行い、青少年と知的障害児との交流を図るため、夏休み期間に市内のレクリエーション施設を利用した室内レク、水遊びを実施するとともにキッズプラザ大阪への遠足を実施</p>	<p>「生涯学習市民センター利用率」の推移については、目標達成に向け概ね順調に推移している状況である。</p>	<p>「学びのリーダーバンク登録件数」については、依頼件数の伸び悩みに伴って、登録件数が減少している状況である。</p>																																																								
<p><b>なんでも、どこでも出前塾実施事業</b></p> <p>市の職員が出向き、市政についてお話しする出前講座を実施。また、豊富な知識・経験を持つ市民に登録してもらい、学びたいグループに紹介する「学びのリーダーバンク」を実施</p>	<p>「国際交流ボランティアの登録者数」の推移については、市ホームページ等で積極的にPRした結果、上昇傾向であるものの、27年度の目標値達成は厳しい状況である。</p>	<p>「図書館の利用者の割合」の推移については、24年度の施設改修工事により村野分室が1年間、楠葉・蹠陀図書館は各40日間休館したことや、蔵書計画資料収集基準に基づき、ベストセラー本の複本購入冊数を見直したことなどに伴って、実利用者の割合が減少している状況である。</p>																																																								
<p><b>日本語・多文化共生教室開催事業</b></p> <p>多文化共生の環境づくりの推進として、日本語の読み書きや、話ができず、日常生活に支障がある市民に対し、各生涯学習市民センターで日本語の学習などを行う教室「よみかき」を開催</p>																																																										
<p><b>図書館サービス推進事業</b></p> <p>市民の教養・読書ニーズに加え、図書館利用を促進するため、専門図書、雑誌、オーディオビジュアル資料、商用オンラインデータベースなど情報の提供や、読書会等の文化事業を実施。「枚方」をキーワードにあらゆる資料を網羅した「枚方地域コレクション」を整理し、検索のためのシステムを構築。また、市民の課題解決を支援するレファレンスサービス(調べ相談)を実施</p>																																																										
<p><b>子ども読書活動推進事業</b></p> <p>乳幼児から小学生を対象としたおはなし会の実施や、障害のある子どもたちのための読書を支援。ブックリストの作成・配布などにより中高生の利用促進を図るとともに、学校図書館との連携や読書ボランティアへの支援を実施</p>																																																										
<p><b>北河内地区公共図書館の広域利用事業</b></p> <p>北河内7市に在住・在学・在職するものに対し、7市全ての図書館で本の貸し出しを実施</p>																																																										

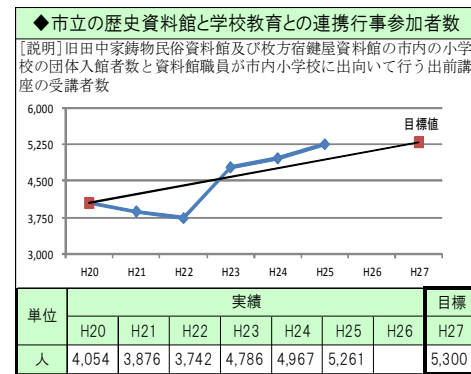
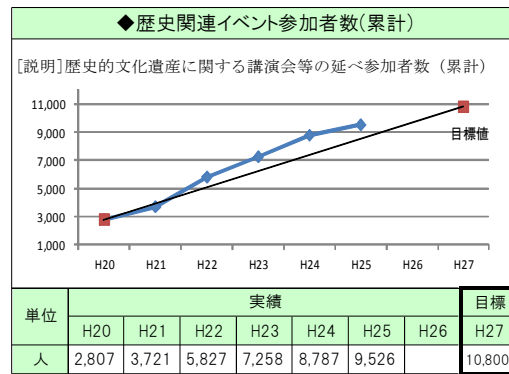
**基本目標 ■ 地域資源を生かし、人々が集い活力がみなぎるまち**

○子どもの頃から文化芸術に親しめる環境をつくるとともに、市民の自主的な文化芸術活動を支援します。また、市の貴重な伝統文化を伝え、歴史遺産の保存活用に努めることで、市に愛着を持てるようなまちづくりを進めます。

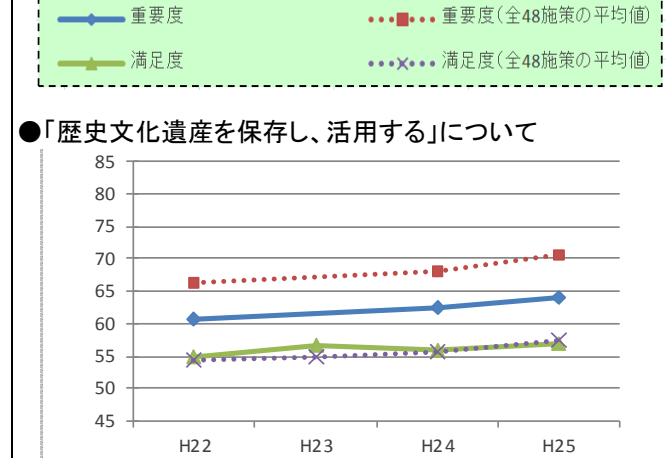
**進捗状況**

部門	事務事業の実績(主なもの)	施策指標の推移	市民意識調査の結果																												
文化芸術	総合文化施設整備事業	<p>新たな文化芸術の拠点となる総合文化施設の整備に向け、主な施設機能や事業手法、整備スケジュールなどを定めた「総合文化施設整備計画(案)」を25年度に策定</p>	<p>◆市民会館大ホールの稼働率</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単位</th> <th colspan="7">実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>%</th> <th>H20</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>%</td> <td>75.9</td> <td>74.0</td> <td>75.5</td> <td>73.2</td> <td>71.5</td> <td>88.1</td> <td></td> <td>90</td> </tr> </tbody> </table>	単位	実績							目標	%	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	%	75.9	74.0	75.5	73.2	71.5	88.1		90	<p>●「芸術・文化活動の活性化を図る」について</p> <p>●「花と音楽を生かしたまちづくりをすすめる」について</p>
	単位	実績							目標																						
	%	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27																						
	%	75.9	74.0	75.5	73.2	71.5	88.1		90																						
	文化芸術振興条例の制定	<p>市民が主体となる文化芸術の振興を図るための基本となる理念や施策等を定める条例の制定に向け、「文化芸術の振興に関する条例策定審議会」に諮問し、25年7月に答申を受けた。また、条例案についてパブリックコメントを実施し、その中での意見などを踏まえ、平成26年3月に「枚方市文化芸術振興条例」を制定</p>	<p>◆ひらかた人形劇フェスティバル参加者数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単位</th> <th colspan="7">実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>人</th> <th>H20</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人</td> <td>4,301</td> <td>4,390</td> <td>3,360</td> <td>4,208</td> <td>3,188</td> <td>4,023</td> <td></td> <td>5,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>「市民会館大ホールの稼働率」の推移については、23年度に引き続き実施した大ホール天井補強工事に加え、地下漏水対策工事により、大ホールの利用を一部制限したため大ホール稼働率が減少している状況である。しかし、25年度は耐震補強工事実施のため、事業を前倒しして実施する団体が多く、結果として稼働率が高くなっている。</p> <p>「ひらかた人形劇フェスティバル参加者数」については、南部・菅原生涯学習市民センターのミニフェス廃止などに伴って24年度に参加者数が減少したが、地元商店街との連携PRの実施などにより、25年度には参加者数は上昇している状況である。</p>	単位	実績							目標	人	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	人	4,301	4,390	3,360	4,208	3,188	4,023		5,000	
単位	実績							目標																							
人	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27																							
人	4,301	4,390	3,360	4,208	3,188	4,023		5,000																							
子ども芸術文化育成支援事業	<p>子ども芸術文化活動育成の支援として、子ども向けの芸術文化事業を実施しようとする団体に対する支援を実施</p>																														
こどもミュージカル支援助成事業	<p>子どもの健全な育成や相互交流を目的に、市内の小中学生が夏休み期間中を利用してミュージカル制作及び発表を行う「こどもミュージカル」開催を支援</p>																														
ひらかた人形劇フェスティバル支援事業	<p>市民活動が活発な人形劇について、人形劇団相互の交流促進や市民が人形劇に接する場を創出するため、市民団体と連携して、人形劇フェスティバルを開催。地元商店街との連携イベントや、キッズのための人形劇講座を実施</p>																														
枚方公園青少年センター青年文化事業	<p>青少年の文化活動の支援を図るべく、学習事業として青少年講座フリーゼミナール、夏休みチャレンジ教室などの青少年教室、文化事業として枚方市少女合唱団、枚方公園ユーススクエア(サンサン人形劇)などを実施</p>																														

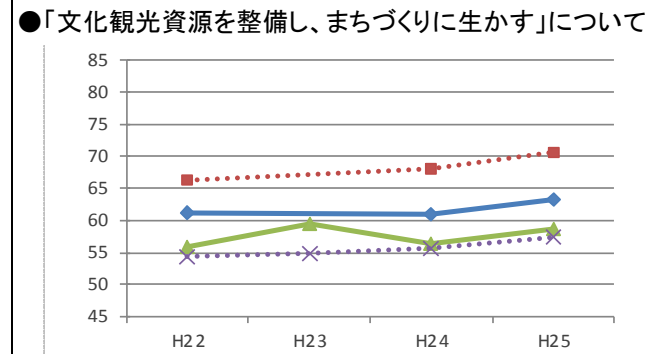
歴史文化遺産	特別史跡百済寺跡再整備事業	昭和40年から42年の整備後、経年によって各所の損壊変形が目立つ「特別史跡百済寺跡」の史跡公園としての再整備に向け、発掘調査を終えるとともに、基本計画・基本設計を完了
	楠葉台場跡保存整備事業	日本で唯一残る河川台場である「楠葉台場跡」の保存に向けて、史跡内及び隣接道路部分の確認調査を実施。また、楠葉中之芝土地区画整理組合が、文化庁の史跡等現状変更許可を得て、史跡保存地の暫定整備に着手し、整備工事を実施
	枚方市登録文化財制度創設事業	成立年代や性格などの理由により、指定には至らないものの、地域の歴史にとっては欠くことのできない文化財に、より幅広い文化財保護の網をかけ、市独自のゆるやかな制度として「枚方市登録文化財制度」を25年度に創設
	歴史文化遺産の保存と活用のための整備構想策定事業	歴史文化遺産の保存と活用の基本的な考え方や方向性を明らかにする整備構想の策定作業を実施



「歴史関連イベント参加者数」「市立の歴史資料館と学校教育との連携行事参加者数」の推移については、目標達成に向け概ね順調に推移している状況である。



市民の重要度及び満足度は上昇傾向で、ともに平均値より低い状況である。



市民満足度・重要度の推移については上昇傾向となっている状況である。

**基本目標** ■ 地域資源を生かし、人々が集い活力がみなぎるまち

○中心市街地の活性化などにより、人々が集り交流し、様々な活動が活発に展開される拠点づくりを進めることで、市の活力の創出を図ります。

部門	進捗状況																												
	事務事業の実績(主なもの)	施策指標の推移	市民意識調査の結果																										
中心市街地	枚方市駅周辺再整備ビジョン推進事業	<p>◆枚方市駅周辺の広場におけるイベント参加者数</p> <p>[説明] 岡東中央公園にて実施されたイベント等の参加人数の総数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="7">実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>H20</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人</td> <td>-</td> <td>88,520</td> <td>108,670</td> <td>123,550</td> <td>116,000</td> <td>80,900</td> <td></td> <td>130,000</td> </tr> </tbody> </table>	単位	実績							目標	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	人	-	88,520	108,670	123,550	116,000	80,900		130,000	<p>●「人が集い、魅力と活力あふれる中心市街地をつくる」について</p>
	単位	実績							目標																				
		H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27																				
人	-	88,520	108,670	123,550	116,000	80,900		130,000																					
にぎわい空間創出等事業	京阪枚方市駅周辺を市民文化発信の中心として定着させ、地域の活性化に繋げるため、「震災復興チャリティイベント」などの岡東中央公園(にぎわい広場)で開催される市民団体主体の各種イベントを支援	「枚方市駅周辺の広場におけるイベント参加者数」の推移については、25年度は悪天候により開催期間が短縮されたことに伴って、大幅に減少した状況である。	市民満足度の推移については、他の施策と比べて満足度が低い傾向が続いている状況である。																										
枚方市駅市民サービスセンター改修事業	枚方市駅市民サービスセンターを全市的な観光情報発信拠点と位置付け改修。24年度にリニューアルオープン	「枚方市駅の1日における平均乗降客数」は、近隣の商業施設の閉店などに伴って、23年度以降ピーク時より低い数値で推移している状況である。																											

**基本目標 ■ 地域資源を生かし、人々が集い活力がみなぎるまち**

○歴史や文化をはじめとする様々な観光資源を生かし、多くの人々が訪れたいと思えるような魅力を効果的にPRし、国内外の人々を含めた交流機会の充実に努めます。

部門	進捗状況																													
	事務事業の実績(主なもの)	施策指標の推移	市民意識調査の結果																											
観光・交流	<p><b>枚方宿地区出店促進事業</b></p> <p>歴史的景観の保全と賑わいの創出を目的として、枚方宿地区に新規出店する小売・飲食店業者の店舗の賃借にかかる経費の1/4相当額を24ヶ月間にわたり補助</p>	<p><b>◆観光資源を生かした主なフェスティバル来場者数</b></p> <p>[説明]枚方フェスティバル協議会主催事業(枚方まつり)への延べ来場者数</p> <table border="1"> <tr><th colspan="8">実績</th><th>目標</th></tr> <tr><th>単位</th><th>H20</th><th>H21</th><th>H22</th><th>H23</th><th>H24</th><th>H25</th><th>H26</th><th>H27</th></tr> <tr><td>人</td><td>20,000</td><td>35,000</td><td>40,000</td><td>38,000</td><td>59,000</td><td>30,000</td><td></td><td>45,000</td></tr> </table>	実績								目標	単位	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	人	20,000	35,000	40,000	38,000	59,000	30,000		45,000	<p><b>重要度</b> (全48施策の平均値)</p> <p><b>満足度</b> (全48施策の平均値)</p> <p>●「人と情報の交流を促進する」について</p> <p>●(再掲)「文化観光資源を整備し、まちづくりに生かす」について</p> <p>●(再掲)「国際化を推進し、平和な社会の実現に貢献する」について</p> <p>市民重要度及び満足度は上昇傾向で、重要度は平均値に比べて低い傾向にあるが、満足度は平均値に近い状況である。</p>
	実績								目標																					
	単位	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27																					
	人	20,000	35,000	40,000	38,000	59,000	30,000		45,000																					
	<p><b>菊人形支援事業</b></p> <p>京阪枚方市駅周辺等へ菊人形を展示するなど市民による菊人形づくりを支援</p>	<p><b>◆桜と菊を生かしたフェスティバル来場者数</b></p> <p>[説明]桜フェスティバル・菊フェスティバルへの延べ来場者数</p> <table border="1"> <tr><th colspan="8">実績</th><th>目標</th></tr> <tr><th>単位</th><th>H20</th><th>H21</th><th>H22</th><th>H23</th><th>H24</th><th>H25</th><th>H26</th><th>H27</th></tr> <tr><td>人</td><td>55,000</td><td>62,000</td><td>67,600</td><td>67,300</td><td>37,700</td><td>28,700</td><td></td><td>79,500</td></tr> </table>	実績								目標	単位	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	人	55,000	62,000	67,600	67,300	37,700	28,700		79,500	
	実績								目標																					
	単位	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27																					
	人	55,000	62,000	67,600	67,300	37,700	28,700		79,500																					
	<p><b>菊コンサート開催事業</b></p> <p>市の花「桜」「菊」に親しみ、音楽を感じるイベントの開催として、「ひらかた菊フェスティバル」期間中に岡東中央公園において、市民参加による「菊コンサート(観菊の調べ)」を実施</p>	<p><b>◆淀川舟運イベント乗船者数</b></p> <p>[説明]淀川舟運イベントの延べ乗船者数</p> <table border="1"> <tr><th colspan="8">実績</th><th>目標</th></tr> <tr><th>単位</th><th>H20</th><th>H21</th><th>H22</th><th>H23</th><th>H24</th><th>H25</th><th>H26</th><th>H27</th></tr> <tr><td>人</td><td>757</td><td>1,238</td><td>990</td><td>2,133</td><td>2,153</td><td>2,026</td><td></td><td>2,500</td></tr> </table>	実績								目標	単位	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	人	757	1,238	990	2,133	2,153	2,026		2,500	
	実績								目標																					
単位	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27																						
人	757	1,238	990	2,133	2,153	2,026		2,500																						
<p><b>菊フェスティバル開催事業・菊人形支援事業</b></p> <p>ひらかた菊フェスティバルとして「菊花展」「枚方宿街道菊花祭」「市民菊人形展」などを開催。また、京阪枚方市駅周辺等へ菊人形を展示するなど市民による菊人形づくりを支援</p>	<p><b>◆国際交流ボランティアの登録者数</b></p> <p>[説明]文化国際財団登録の国際交流ボランティア数</p> <table border="1"> <tr><th colspan="8">実績</th><th>目標</th></tr> <tr><th>単位</th><th>H20</th><th>H21</th><th>H22</th><th>H23</th><th>H24</th><th>H25</th><th>H26</th><th>H27</th></tr> <tr><td>人</td><td>286</td><td>348</td><td>411</td><td>419</td><td>428</td><td>441</td><td></td><td>730</td></tr> </table>	実績								目標	単位	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	人	286	348	411	419	428	441		730		
実績								目標																						
単位	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27																						
人	286	348	411	419	428	441		730																						
<p><b>枚方フェスティバル協議会支援事業</b></p> <p>枚方フェスティバル協議会主催事業で、まちの文化・歴史・伝統を発信し、市民が主体となって盆踊り大会やステージイベント、模擬店、パレードなどを行う「枚方まつり」に対する支援</p>	<p><b>◆友好・交流都市物産展への来場者数</b></p> <p>[説明]市開催の物産展及び他市でのイベント等への延べ来場者数</p> <table border="1"> <tr><th colspan="8">実績</th><th>目標</th></tr> <tr><th>単位</th><th>H20</th><th>H21</th><th>H22</th><th>H23</th><th>H24</th><th>H25</th><th>H26</th><th>H27</th></tr> <tr><td>人</td><td>3,000</td><td>3,000</td><td>3,200</td><td>3,600</td><td>27,000</td><td>5,000</td><td></td><td>5,000</td></tr> </table>	実績								目標	単位	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	人	3,000	3,000	3,200	3,600	27,000	5,000		5,000		
実績								目標																						
単位	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27																						
人	3,000	3,000	3,200	3,600	27,000	5,000		5,000																						
<p><b>桜フェスティバル開催事業</b></p> <p>花と音楽のまちづくりに関する情報発信の強化として、市の花「桜」を広く発信するため、桜の開花時期にあわせて「さくらまつり」や「市の花「桜」短歌会」を実施。また、桜開花情報コーナーを各生涯学習市民センターなどに設置</p>	<p>「観光資源を生かした主なフェスティバル来場者数」については、25年度は悪天候により開催期間が短縮されたことに伴って、大幅に減少した状況である。</p>																													
<p><b>桜の名所づくり事業</b></p> <p>地域との連携による桜の植樹など花の名所づくりの推進として、各公園等へ桜を植樹</p>	<p>「桜と菊を生かしたフェスティバル来場者数」については、24・25年度は悪天候により開催期間が短縮されたことに伴って、大幅に減少した状況である。</p>																													
<p><b>淀川舟運推進事業</b></p> <p>災害時の輸送手段や歴史ある観光資源としての役割が期待される淀川の舟運再生に向けて、八軒家浜(天満橋)から枚方間で遊覧船を運航するイベントを春と秋の年2回実施。 また、24年度には、市制施行65周年記念事業「くらわんか産業いきいきまつり」において、枚方船着場周辺における小型船舶による舟遊を実施</p>	<p>「淀川舟運イベント乗船者数」については、民間事業者による舟運事業が定着し、運航本数そのものが増えたことにより、当初の目標値を上回る実績を上げたため、新たな目標を設定し、取り組んでいる状況である。</p>																													
<p><b>伝統産業育成事業</b></p> <p>伝統産業の後継者の育成として、市内で河内そうめんづくりの技術の習得研修を受ける者に対して、奨励金を交付。また、伝統産業の普及・啓発を推進</p>	<p>「国際交流ボランティアの登録者数」の推移については、市ホームページ等で積極的にPRした結果、上昇傾向であるものの、27年度の目標値達成は厳しい状況である。</p>																													
<p><b>枚方市魅力発信事業</b></p> <p>観光資源を活用した情報発信の強化として、ひらかたパークバラ園での市内音楽団体の演出による結婚式を、学生・事業者・行政の連携により実施</p>	<p>「友好・交流都市物産展への来場者数」については、24年度は淀川河川公園で市制施行65周年記念事業「くらわんか産業いきいきまつり」と連携した取り組みを実施したことから、来場者数が大幅に増加するなど、概ね順調に目標達成に向け推移している状況である。</p>																													
<p><b>国内友好都市交流推進事業</b></p> <p>友好都市である高知県四万十市・北海道別海町・沖縄県名護市との市民交流を推進し、友好の絆を強めた。25年度は、別海町と被災地から中学生を本市に招き、本市中学生と野外活動センター他で交流事業を実施</p>																														
<p><b>友好・交流都市物産展開催事業</b></p> <p>24年度は、淀川河川公園で市制施行65周年記念事業「くらわんか産業いきいきまつり」と連携した取り組みを実施。25年度は、岡東中央公園で、国内友好都市、市民交流都市などの名産品などを販売する「友好・交流都市物産展」を開催</p>																														
<p><b>海外友好都市交流推進事業</b></p> <p>友好交流確認書に基づき上海市長寧区友好代表団を受入れ、また友好訪問団を派遣。韓国靈岩郡から博士王仁まつり参加のため来枚した靈岩郡訪問団を受入れたほか、靈岩郡からの招請により行政訪問団を派遣。また、24年度には友好都市提携後、初めてとなる市民訪問団を靈岩郡に派遣。オーストラリアローガン市から高校生を受入れ、ローガン市の高校生が、ホームステイしながら市内中学校で交流。また、枚方市及びローガン市で友好交流音楽祭を開催</p>																														

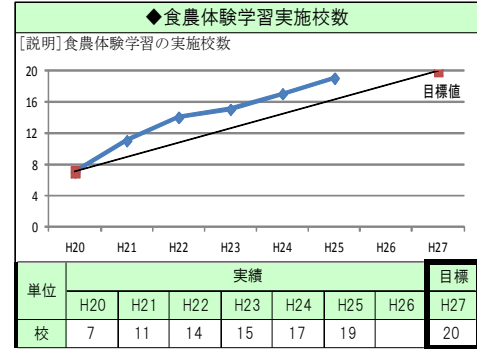
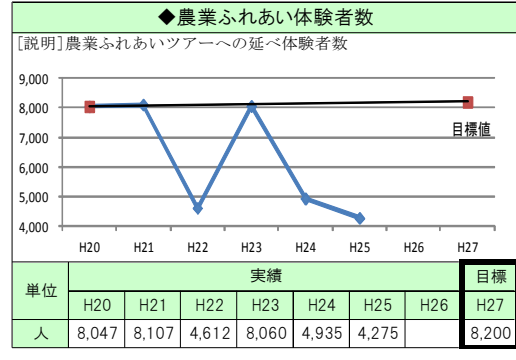
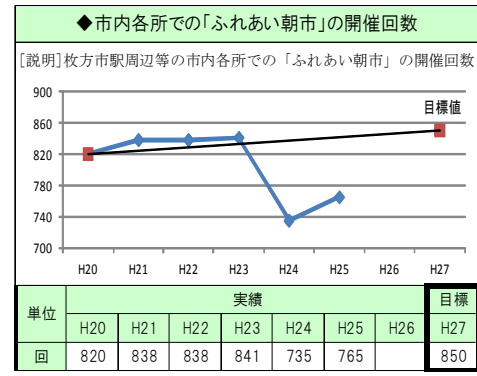
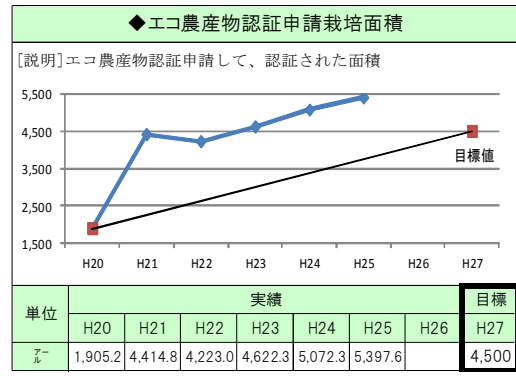


**基本目標** ■ **地域資源を生かし、人々が集い活力がみなぎるまち**

○市民がいきいきと働けるよう、関係機関と連携を図りながら、就労支援の充実を図ります。また、企業が成長できる環境づくりや商店街の支援に取り組むとともに、地産地消の推進や自然環境の維持を図るため、農業の保全に努めます。

部門	進捗状況	施策指標の推移	市民意識調査の結果																																																	
就労	雇用対策事業	<p>◆相談者のうち就労に結びついた人数(累計)</p> <table border="1"> <tr><th>単位</th><th colspan="6">実績</th><th>目標</th></tr> <tr><th>人</th><td>H20</td><td>H21</td><td>H22</td><td>H23</td><td>H24</td><td>H25</td><td>H27</td></tr> <tr><td></td><td>122</td><td>160</td><td>201</td><td>244</td><td>294</td><td>326</td><td>350</td></tr> </table>	単位	実績						目標	人	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H27		122	160	201	244	294	326	350	<p>◆シルバー人材センター登録者数</p> <table border="1"> <tr><th>単位</th><th colspan="6">実績</th><th>目標</th></tr> <tr><th>事業所</th><td>H20</td><td>H21</td><td>H22</td><td>H23</td><td>H24</td><td>H25</td><td>H27</td></tr> <tr><td></td><td>3,009</td><td>3,097</td><td>3,272</td><td>3,241</td><td>3,060</td><td>2,719</td><td>—</td></tr> </table>	単位	実績						目標	事業所	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H27		3,009	3,097	3,272	3,241	3,060	2,719	—	<p>●「雇用の確保と労働環境等の改善を進める」について</p> <p>●「市内産業の高度化・活性化を図る」について</p> <p>●「地域に根ざした産業を育成する」について</p>
	単位	実績						目標																																												
	人	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H27																																												
	122	160	201	244	294	326	350																																													
単位	実績						目標																																													
事業所	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H27																																													
	3,009	3,097	3,272	3,241	3,060	2,719	—																																													
地域就労支援事業	<p>地域就労支援センターにおいて、就労相談をはじめ、パソコン・簿記・介護職員初任者研修等の資格取得に向けた能力開発講座の開催などを通して、就労支援を実施</p>	<p>「相談者のうち就労に結びついた人数」の推移については、参加企業と求職者とのマッチングを効果的に行うことができたことから、目標値達成に向け概ね順調に推移している状況である。</p> <p>「シルバー人材センター登録者数」については、再雇用制度の普及等により、登録者数は減少傾向である。</p>																																																		
(再掲) ワーク・ライフ・バランス啓発事業・就労支援事業	<p>(再掲) 男女共同参画週間事業のテーマのひとつとして取り上げたほか、幅広い層の市民が参加するウィル・フェスタにおいてワーク・ライフ・バランスパネル展を実施。ワーク・ライフ・バランス啓発リーフレットを各種講座で配布及び人権政策室と男女共生フロア・ウィルに常時配置し、市民への周知を図るとともに、枚方事業所人権推進連絡会に対して制度についての情報提供を実施。また、就労支援講座を開催</p>																																																			
産業	企業立地促進奨励金	<p>津田サイエンスヒルズ地区内で企業等の立地促進を図るため、土地面積及び建物延床面積の1㎡当たり500円を乗じて得た金額(固定資産税相当額の1/2を上限)を交付。津田サイエンスヒルズの新規立地の完了に伴い、25年度をもって事業終了</p>	<p>◆地域活性化支援センターにおける創業支援相談件数(累計)</p> <table border="1"> <tr><th>単位</th><th colspan="6">実績</th><th>目標</th></tr> <tr><th>件</th><td>H20</td><td>H21</td><td>H22</td><td>H23</td><td>H24</td><td>H25</td><td>H27</td></tr> <tr><td></td><td>438</td><td>481</td><td>545</td><td>586</td><td>626</td><td>663</td><td>1,100</td></tr> </table>	単位	実績						目標	件	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H27		438	481	545	586	626	663	1,100																									
	単位	実績						目標																																												
	件	H20		H21	H22	H23	H24	H25	H27																																											
		438		481	545	586	626	663	1,100																																											
	地域産業基盤強化事業	<p>企業立地の促進や地域産業基盤の強化として、新たな企業の立地や設備投資を促すため、固定資産税課税額の50%相当額を支援</p>		<p>◆地域活性化支援センターにおける経営相談件数</p> <table border="1"> <tr><th>単位</th><th colspan="6">実績</th><th>目標</th></tr> <tr><th>件</th><td>H20</td><td>H21</td><td>H22</td><td>H23</td><td>H24</td><td>H25</td><td>H27</td></tr> <tr><td></td><td>742</td><td>820</td><td>919</td><td>843</td><td>727</td><td>475</td><td>1,300</td></tr> </table>	単位	実績						目標	件	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H27		742	820	919	843	727	475	1,300																								
	単位	実績						目標																																												
	件	H20		H21	H22	H23	H24	H25	H27																																											
		742		820	919	843	727	475	1,300																																											
創業支援事業	<p>市内の創業希望者を支援するため、市立地域活性化支援センターでのアドバイザーによる個別相談や各種セミナー開催、1年間にわたり創業のノウハウを学ぶ「きらら創業実践塾」、事務所スペースを長期的に安価で貸し出す「インキュベートルーム(創業支援室)」の提供、インキュベートルームからの卒業にあたり事務所等の賃借料の一部を補助する「テイクオフ補助金制度」により、支援を実施</p>	<p>◆1万人当たり市内商業事業所数</p> <table border="1"> <tr><th>単位</th><th colspan="6">実績</th><th>目標</th></tr> <tr><th>事業所</th><td>H20</td><td>H21</td><td>H22</td><td>H23</td><td>H24</td><td>H25</td><td>H27</td></tr> <tr><td></td><td>62.73</td><td>62.66</td><td>62.69</td><td>67.10</td><td>67.34</td><td>62.18</td><td>—</td></tr> </table>	単位	実績						目標	事業所	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H27		62.73	62.66	62.69	67.10	67.34	62.18	—																										
単位	実績						目標																																													
事業所	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H27																																													
	62.73	62.66	62.69	67.10	67.34	62.18	—																																													
事業資金融資補助事業・緊急資金融資信用保証料補給事業	<p>市内事業者に対する経営支援として、大阪府の市町村連携型融資または開業サポート資金融資の利用者を対象に、信用保証料の補給金を交付。東日本大震災復興緊急資金融資及び景気対応緊急資金融資(原材料価格高騰対応等緊急資金融資)についても信用保証料の補給金を交付</p>	<p>◆市内工業事業所数</p> <table border="1"> <tr><th>単位</th><th colspan="6">実績</th><th>目標</th></tr> <tr><th>事業所</th><td>H20</td><td>H21</td><td>H22</td><td>H23</td><td>H24</td><td>H25</td><td>H27</td></tr> <tr><td></td><td>342</td><td>357</td><td>320</td><td>310</td><td>318</td><td>308</td><td>—</td></tr> </table>	単位	実績						目標	事業所	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H27		342	357	320	310	318	308	—																										
単位	実績						目標																																													
事業所	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H27																																													
	342	357	320	310	318	308	—																																													
商店街等活性化促進事業補助金	<p>にぎわいの創出や魅力づくりを積極的に取り組む商店街の活性化支援として、独自性のある取り組みを行うオンリーワン商店街創造事業や、商店街を広くPRする魅力発信事業、夏祭りイベントなどの販売促進事業、街路灯のLED化事業などの共同設備等整備事業、街路灯の電気代の負担を行った商店街などに対する助成を実施</p>	<p>「地域活性化支援センターにおける創業支援相談件数」については、依然として創業相談のニーズは高い状況にあり、ニーズに沿った事業の実施・周知等を図り、引き続き目標達成に向け取り組んでいく。</p> <p>「地域活性化支援センターにおける経営相談件数」については、カウント方法を変更して、電話での相談を相談件数から除外し、対面相談のみをカウントしたことに加えて、20年のリーマンショック、23年の東日本大震災と景気の落ち込みが顕著に見られた要因が続いたが、それも徐々に回復しつつある現在経営に係る相談件数が減っていったものと推測される。</p> <p>「1万人当たり市内商業事業所数」については、横ばいで推移している状況である。</p> <p>「市内工業事業所数」については、減少傾向となっている状況である。</p>																																																		
枚方市産業活性化支援補助金事業	<p>地域資源を活用し、新規性・獨創性・継続性に優れたユニークなビジネスモデル事業に新たにチャレンジする市内中小企業者等のスタートダッシュの支援を実施</p>																																																			
産業振興キャラクター制作事業	<p>七夕伝説にちなんだ産業振興キャラクターを公募し、219件の応募作品の中から「ひこぼしくん」を選考。民間事業者等に対し、産業の活性化に寄与する場合にキャラクターデザイン及び着ぐるみの使用を許可</p>																																																			
産学公連携フォーラム開催事業	<p>市内経済の活性化を図るため、地域の企業、大学、市、ひらかた地域産業クラスター研究会などの連携により、フォーラムを開催</p>																																																			
「マルシェ・ひらかた」「くらわんか産業いきいきまつり」開催事業	<p>新たな産業分野間連携のきっかけづくりとして、枚方産の農産物やこだわり商品が並ぶまち中市「マルシェ・ひらかた」を開催。24年度については、市制施行65周年記念事業として、「マルシェ・ひらかた」のほか「枚方市農業まつり」「友好・交流都市物産展」などの物販イベントが一堂に会する大規模な産業総合イベントを「くらわんか産業いきいきまつり」として実施</p>																																																			

農業	学校給食生鮮農産物供給事業	学校給食への地元農産物の普及・拡大をめざし、また児童の食育教育の推進を図るため、教育委員会と連携し、学校給食へ枚方産の野菜や枚方産エコレンゲ米を供給
	エコ農産物普及拡大事業	農薬と化学肥料の使用を通常の半分以下に抑えたエコ農産物の普及を目的に、栽培技術研修会、エコ農産物の販売会や収穫体験ツアーを実施し、エコ農産物の作付申請面積の拡大・充実に向けた取り組みを実施
	景観形成推進事業補助事業	市民にレンゲ栽培による地域の景観に親しんでもらうことや、農薬の使用回数、化学肥料を通常の半分以下に抑えた大阪エコ農産物と認証を得たエコレンゲ米の普及・拡大を目的に、レンゲ種子購入を補助するなど生産農家を支援
	新規就農研修事業	就農の機会の提供をめざし、次代を担う農業者を育成する「都市農業ひらかた道場」を開設。就農希望者や農業者等に広く農業研修を実施
	ふれあい朝市開催支援事業	地元農産物の直販の促進に向け、新鮮で安全な地元産の農産物を市民に提供する「ふれあい朝市」(直接対面販売)の開催を支援
	ふれあいツアー開催事業	農業体験の機会の拡充をめざし、農家が栽培した新鮮な農作物を市民が直接収穫するなどの体験を通じて、農業への理解を深めてもらうことを目的に「ふれあいツアー」を開催
	穂谷地区農空間活用補助事業	「農」とのふれあいの機会を創るため、穂谷地区で、枝豆などの収穫体験や仔牛とのふれあいなどが行える「枚方の里山・収穫の秋穂谷」の開催を支援
	小学生食農体験学習支援事業	子どもたちの食農体験の推進を目的に、小学校4・5年生を対象に、種まき・植付けから収穫までの農作業体験を行い、収穫した農作物の調理、試食などを行う食農体験学習を支援
(再掲) 「マルシェ・ひらかた」「くらわんか産業いきいきまつり」開催事業	(再掲) 新たな産業分野間連携のきっかけづくりとして、枚方産の農産物やこだわり商品が並ぶまち中市「マルシェ・ひらかた」を開催。24年度については、市制施行65周年記念事業として、「マルシェ・ひらかた」のほか「枚方市農業まつり」「友好・交流都市物産展」などの物販イベントが一堂に会する大規模な産業総合イベントを「くらわんか産業いきいきまつり」として実施	

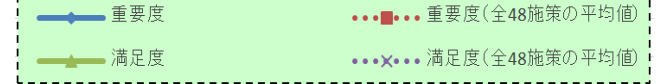


「エコ農産物認証申請栽培面積」については、栽培講習会等の開催回数の増により、作付面積の拡大・充実が図られたことから目標値を既に上回っている状況である。

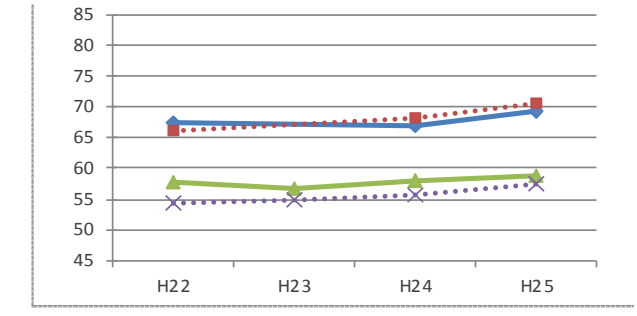
「市内各所での「ふれあい朝市」の開催回数」の推移については、平成24年度は開催場所が2ヶ所廃止となり開催回数が大きく減少した。平成25年度には開催場所が1ヶ所増えたことにより開催回数は増加したが目標には届いていない状況である。

「農業ふれあい体験者数」の推移については、じゃがいも・たまねぎ等収穫物の種類の固定化に伴って参加意欲が高まらないことや天候に大きく左右され、24年度は大きく体験者数が減少した25年度は、「ふれあいツアー」の開催回数の減少に伴い体験者数も減少となった。

「食農体験学習実施校数」については、地元農家の協力により、参加校は増加し、目標に向かって順調に推移した。

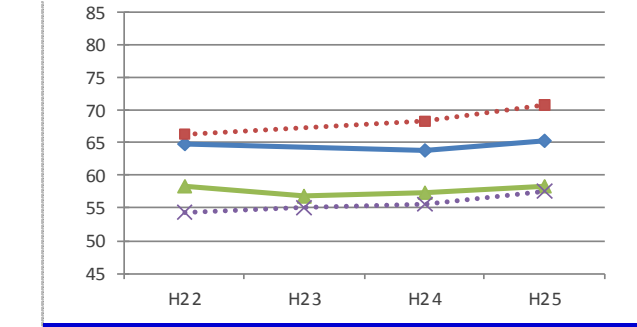


●「『農』を守り、活かす」について



市民の重要度及び満足度は上昇傾向で、重要度は平均値に比べて低い傾向にあるが、満足度は高い傾向にある。

●「『農』とのふれあいを促進する」について



23年以降、市民満足度は上昇傾向であり、重要度についても24年比1.5ポイント増の状況であり、重要度は平均値に比べて低い傾向にあるが、満足度は高い状況である。

**基本目標** ■ 地域資源を生かし、人々が集い活力がみなぎるまち

○市内大学の知的資源をまちづくりに生かすとともに、学生と地域との交流・連携を進め、学生の活力を生かす取り組みを進めます。

進捗状況

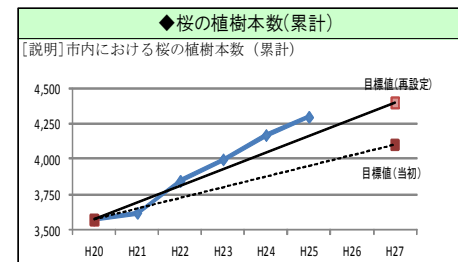
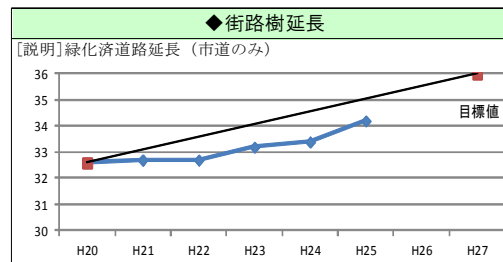
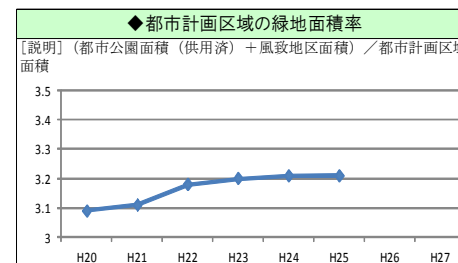
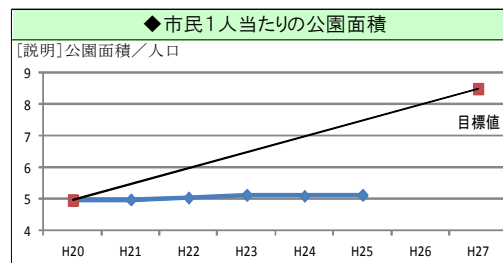
部門	事務事業の実績(主なもの)	施策指標の推移	市民意識調査の結果																																																													
大学連携	<p>ひらかた市民大学開催事業</p> <p>市内6大学との連携により、大学の専門的な知識・情報を市民に提供し、生涯学習の推進と生きがいの増進を図るため、各大学のそれぞれの特色を活かした講座を開催</p>	<p>◆大学との連携事業への参加者数</p> <p>[説明]ひらかた市民大学・子ども大学探検隊・コミュニケーションカフェの延べ参加者数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単位</th> <th colspan="8">実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>人</th> <th>H20</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人</td> <td>221</td> <td>170</td> <td>203</td> <td>179</td> <td>375</td> <td>359</td> <td></td> <td>300</td> <td>300</td> </tr> </tbody> </table>	単位	実績								目標	人	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27		人	221	170	203	179	375	359		300	300	<p>◆市民1万人当たりの市内大学の学生数</p> <p>[説明]市内の大学に通う学生数/1万人</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単位</th> <th colspan="8">実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>人</th> <th>H20</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人</td> <td>461</td> <td>457</td> <td>455</td> <td>452</td> <td>446</td> <td>461</td> <td></td> <td>461</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>「大学との連携事業への参加者数」については、概ね順調に推移している状況である。</p> <p>「市民1万人当たりの市内大学の学生数」については、ほぼ横ばいの状況である。</p>	単位	実績								目標	人	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27		人	461	457	455	452	446	461		461	—	<p>●活力ある学園都市をつくる</p> <p>市民満足度の推移については上昇傾向であり、重要度についても、数値的には他の施策と比べて低い傾向にあるが、上昇傾向となっている状況である。</p>
	単位	実績								目標																																																						
	人	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27																																																							
人	221	170	203	179	375	359		300	300																																																							
単位	実績								目標																																																							
人	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27																																																								
人	461	457	455	452	446	461		461	—																																																							
	<p>子ども大学探検隊事業</p> <p>小学生が、将来の夢を育んだり、市内6大学に親しみを感じてもらうため、大学の特色を生かした学習体験や学内施設見学を実施</p>																																																															
	<p>(再掲) 産学公連携フォーラム開催事業</p> <p>(再掲) 市内経済の活性化を図るため、地域の企業、大学、市、ひらかた地域産業クラスター研究会などの連携により、フォーラムを開催</p>																																																															

**基本目標 ■ 自然と共生し、美しい環境を守り育てるまち**

○市民が将来にわたり良好な環境を享受できるよう、都市環境とのバランスに配慮しながら、東部地域などの豊かな緑のほか、公園や河川といった身近な自然を守ることで、自然環境の保全に努めます。

部門	進捗状況																														
	事務事業の実績(主なもの)	施策指標の推移	市民意識調査の結果																												
自然環境保全	<p><b>自然保護啓発事業</b></p> <p>本市の自然環境を身近に感じてもらうため、天野川や山田池公園における自然観察会や、市内の自然と関連した自然学習会等を実施</p>	<p>◆自然保護啓発イベント参加者数(累計)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単位</th> <th colspan="7">実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th></th> <th>H20</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人</td> <td>292</td> <td>422</td> <td>673</td> <td>1,014</td> <td>1,247</td> <td>1,445</td> <td></td> <td>2,000</td> </tr> </tbody> </table>	単位	実績							目標		H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	人	292	422	673	1,014	1,247	1,445		2,000	<p>●「自然空間と生態系を守る」について</p> <p>市民満足度の推移については、23年以降上昇傾向であり、重要度についても22年以降上昇傾向である。</p>	
	単位	実績							目標																						
		H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27																						
	人	292	422	673	1,014	1,247	1,445		2,000																						
	<p><b>森林ボランティア育成事業</b></p> <p>「枚方市里山保全基本計画」に基づき、森林保全や維持管理等の里山保全活動を行う里山ボランティアを育成するため、里山保全や樹木に関する連続講座を実施</p>	<p>◆森林ボランティア育成講座修了者数(累計)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単位</th> <th colspan="7">実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th></th> <th>H20</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人</td> <td>129</td> <td>154</td> <td>175</td> <td>199</td> <td>224</td> <td>224</td> <td></td> <td>250</td> </tr> </tbody> </table>	単位	実績							目標		H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	人	129	154	175	199	224	224		250		<p>●「東部地域の魅力を高める」について</p> <p>市民満足度の推移については、横ばいの状況であり、属性分析では、東部地域に住む市民の重要度・満足度がともに高くなっている。</p>
	単位	実績							目標																						
	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27																							
人	129	154	175	199	224	224		250																							
<p><b>里山保全事業</b></p> <p>地権者、市民、行政が連携して里山保全の取り組みを進めるため、各地区の森づくり委員会や里山保全活動団体との意見交換会を開催。また、里山の魅力を広く市民に知ってもらうため、「東部の緑と里散策マップ」を活用し、里山関連イベントを開催</p>	<p>◆里山保全活動団体の活動日数(累計)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単位</th> <th colspan="7">実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th></th> <th>H20</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日</td> <td>414</td> <td>650</td> <td>933</td> <td>1,175</td> <td>1,434</td> <td>1,689</td> <td></td> <td>2,000</td> </tr> </tbody> </table>	単位	実績							目標		H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	日	414	650	933	1,175	1,434	1,689		2,000	<p>「自然保護啓発イベント参加者数」の推移については、概ね順調に推移している状況である。</p> <p>「森林ボランティア育成講座修了者数」の推移については、25年度は台風18号の被害により開催できなかったため修了者数が24年比で横ばいの状況である。</p> <p>「里山保全活動団体の活動日数」の推移については、目標達成に向け概ね順調に推移している状況である。</p>		
単位	実績							目標																							
	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27																							
日	414	650	933	1,175	1,434	1,689		2,000																							
<p><b>里山保全活動補助事業</b></p> <p>豊かな里山を保全するため、里山保全活動団体が行う木々の間伐や下草刈りなどの活動が安定的・継続的に実施されるよう支援</p>																															
<p><b>自然環境調査事業</b></p> <p>23年度と24年度に市民と連携し市域の自然環境の状況を把握する「自然環境調査」を実施</p>																															
<p><b>ナラ枯れ対策事業</b></p> <p>津田地域・氷室地域の樹林地に発生したナラ枯れの原因となる病害虫の駆除対策(被害木の伐倒くん蒸処理)を行い、被害の拡大を防止</p>																															

緑の創出	星ヶ丘公園整備事業	憩いの場所や防災機能を備え、自然環境を活用した星ヶ丘公園の整備に向け用地取得を年次的に実施。24年度には用地取得した区域の部分的な整備を実施
	(再掲) 東部スポーツ公園整備事業	(再掲) 硬式野球もできる野球場等のスポーツ機能を備え東部地域の自然と調和した(仮称)東部スポーツ公園の整備に向けて、23・24年度に環境影響評価を実施するとともに26年度の野球場完成に向け、25年度から造成工事を実施
	(再掲) 桜の名所づくり事業	(再掲) 王仁公園、車塚公園、その他地区の公園緑地に各種団体からの寄贈など、多彩な方法を取り入れ植栽を実施
	緑のガイドライン策定事業	都市計画公園・緑地の見直し業務を進めるにあたり、緑のガイドラインの上位計画である緑の基本計画の改定が必要となったため、緑のガイドライン策定要否について再検討を実施
	景観水路維持管理事業	景観水路を利用して多くの市民にやすらぎと憩いの場を提供するため、「香里こもれび水路」「水面廻廊」「せせらぎ水路」の維持管理を実施

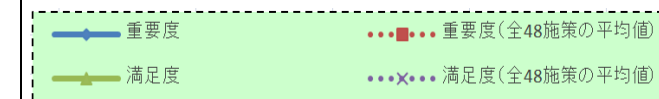


「市民1人当たりの公園面積」の推移については微増の状況である。

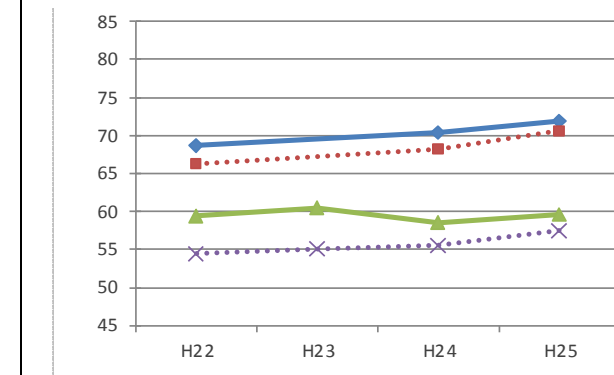
「都市計画区域の緑地面積率」については、25年度は比較的小さな公園の開設にとどまり、面積は微増であったものの、緑地面積率は横ばいの状況である。

「街路樹延長」の推移については、歩道への街路樹の設置は、歩道幅員について歩行者の通行幅を確保することが条件となり、既存の歩道に新たに街路樹を設置することは困難であるため、歩道設置を含む道路拡幅事業等と合わせた設置が必要となることから、27年度における目標達成は厳しい状況である。

「桜の植樹本数」については、当初の目標値を上回る実績を上げたため、新たな目標を設定し、取り組んでいる状況である。



●「人と自然との共生を図る」について



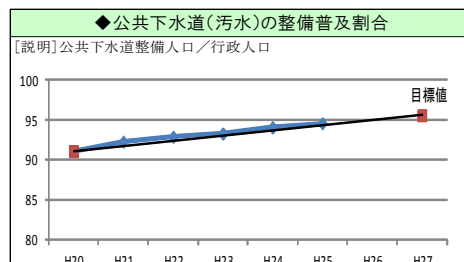
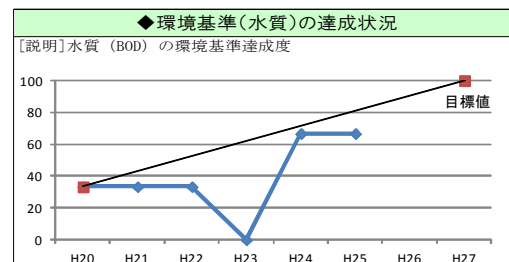
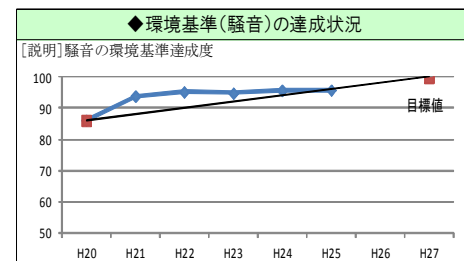
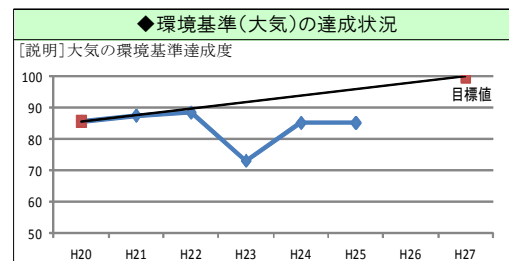
重要度が上昇傾向であるのに対し、市民満足度の推移については、横ばいの状況である。

**基本目標 ■ 自然と共生し、美しい環境を守り育てるまち**

○市民や事業者などあらゆる主体が環境に対する意識を高め、ごみ減量や省エネなど環境への負荷が少ない活動を心がけるなど、環境に配慮した取り組みを進めます。また、地球温暖化対策として、再生可能エネルギーの普及を促進します。

部門	進捗状況																														
	事務事業の実績(主なもの)	施策指標の推移	市民意識調査の結果																												
ごみ減量・資源循環	ごみ減量化啓発事業	<p>毎年11月に穂谷川清掃工場で「ごみ減量フェア」を開催し、リサイクル品の活用や市内小学生が描いた環境美化ポスターを展示。市内小学校4年生に対するごみの現状・リサイクル・生ごみの堆肥化などについての環境学習を実施するとともに、各種啓発事業を実施</p>	<p>◆市民1人当たりの1日のごみの量</p> <table border="1"> <tr><th colspan="8">実績</th><th>目標</th></tr> <tr><th>単位</th><th>H20</th><th>H21</th><th>H22</th><th>H23</th><th>H24</th><th>H25</th><th>H26</th><th>H27</th></tr> <tr><td>g</td><td>905</td><td>880</td><td>866</td><td>861</td><td>858</td><td>854</td><td></td><td>832</td></tr> </table>	実績								目標	単位	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	g	905	880	866	861	858	854		832	<p>●「ごみの発生を抑制し、資源を循環させてごみを減らす」について</p> <p>市民の重要度及び満足度は上昇傾向で、ともに平均値より高い状況である。</p>
	実績								目標																						
	単位	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27																						
	g	905	880	866	861	858	854		832																						
	リサイクル工房整備事業	<p>市民リサイクル団体の活動拠点施設「ひらかた夢工房」を穂谷川清掃工場内に整備。25年度より供用を開始</p>	<p>◆ペットボトル・プラスチック製容器包装収集量</p> <table border="1"> <tr><th colspan="8">実績</th><th>目標</th></tr> <tr><th>単位</th><th>H20</th><th>H21</th><th>H22</th><th>H23</th><th>H24</th><th>H25</th><th>H26</th><th>H27</th></tr> <tr><td>t</td><td>5,396</td><td>5,184</td><td>5,117</td><td>4,945</td><td>4,885</td><td>4,901</td><td></td><td>6,696</td></tr> </table>	実績								目標	単位	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	t	5,396	5,184	5,117	4,945	4,885	4,901		6,696	
	実績								目標																						
	単位	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27																						
t	5,396	5,184	5,117	4,945	4,885	4,901		6,696																							
プラスチック製容器包装類の資源化事業	<p>プラスチック製品の分別方法や資源化の仕組みなどについて、効果的な周知啓発に取り組むとともに、効率的な収集体制を推進</p>	<p>◆ごみの資源化率</p> <table border="1"> <tr><th colspan="8">実績</th><th>目標</th></tr> <tr><th>単位</th><th>H20</th><th>H21</th><th>H22</th><th>H23</th><th>H24</th><th>H25</th><th>H26</th><th>H27</th></tr> <tr><td>%</td><td>24.3</td><td>23.3</td><td>23.2</td><td>22.7</td><td>22.1</td><td>21.8</td><td></td><td>27.6</td></tr> </table>	実績								目標	単位	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	%	24.3	23.3	23.2	22.7	22.1	21.8		27.6		
実績								目標																							
単位	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27																							
%	24.3	23.3	23.2	22.7	22.1	21.8		27.6																							
北河内広域リサイクル共同処理事業負担金交付事業	<p>北河内4市リサイクル施設組合でペットボトル・プラスチック製容器包装の分別資源化を推進</p>																														
粗大ごみ処理施設建設事業	<p>老朽化した穂谷川清掃工場粗大ごみ処理施設の代替施設として、鉄などの資源回収能力を高めた施設を建設。25年4月から供用を開始</p>																														
第3プラント老朽化対策事業	<p>廃棄物処理体制の確保に向け、稼働後既に25年を経過している穂谷川清掃工場第3プラントの老朽化対策計画を策定</p>																														
資源ごみ等持ち去り行為防止対策事業	<p>資源ごみや粗大ごみの持ち去り行為を条例で規制するとともに制度の周知・啓発や巡回パトロールの強化を実施</p>	<p>「市民1人当たりの1日のごみの量」の推移については、目標達成に向け概ね順調に推移している状況である。</p> <p>「ペットボトル・プラスチック製容器包装収集量」の推移については、減少傾向であり、27年度の目標値達成は厳しい状況である。</p> <p>「ごみの資源化率」の推移については、ごみの排出量と資源化できたごみの量がともに減少している中で、資源化できたごみ量の減少比率がより大きかったため、資源化率が減少している状況である。</p>																													
(再掲) 循環型社会形成推進事業	<p>(再掲) 北河内4市によるごみの資源化の推進をめざし、22年3月策定「北河内4市地域循環型社会形成推進地域計画」に基づき、廃棄物・リサイクル施策の共同研究を実施することで、広域的なごみ減量やリサイクルを推進</p>																														

生活環境	大気汚染測定局運營業務	大気汚染測定局において二酸化窒素、浮遊粒子状物質など市域の大気汚染の状況を年間を通じて市内7箇所を監視するとともに、市民の関心が高い微小粒子状物質(PM2.5)を市内2箇所を監視。また、騒音の状況を市内53地点で監視し、調査結果及び環境基準達成状況について市ホームページ等で公表
	水質汚濁常時監視事業	河川等の水質汚濁状況を把握するため、市内17地点で水質調査を実施し、水質の状況や環境基準達成状況を把握。調査結果については、市ホームページ等で公表
	工場等届出規制指導事業	公害の未然防止のため、工場・事業場に対し公害関係法令等に基づく届出審査や立入調査などの規制指導を実施
	地下水質概況調査事業	地下水質の状況を把握するため、市内3地点で地下水質の概況調査を実施
	公害調査事業	道路に面する地域及び道路に面しない地域で環境騒音及び道路騒音の測定を実施し、環境基準達成状況を把握
	水道管更新事業	水道管の安全性の向上に向け、老朽化した水道管の更新に合わせて、耐震性の向上とともに、鉛製給水管を解消する工事を計画的に実施
	水道施設耐震補強事業	水道管の安全性の向上に向け、老朽化した水道管の更新に合わせて、耐震性の向上とともに、鉛製給水管を解消する工事を計画的に実施
公共下水道(汚水)整備事業	快適な生活環境を支え河川の水質汚濁防止のため、公共下水道の整備完了に向けて、汚水管整備工事を推進	

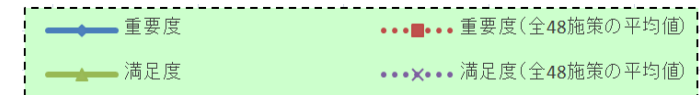


「環境基準(大気)の達成状況」については、浮遊粒子状物質の環境基準について、23年度は黄砂の影響で達成できなかった箇所があったが、24年度以降に達成したことにより、22年度以前の実績値水準と横ばいの状況である。なお、24年度より測定を開始した微小粒子状物質(PM2.5)は、環境基準を達成していない状況である。

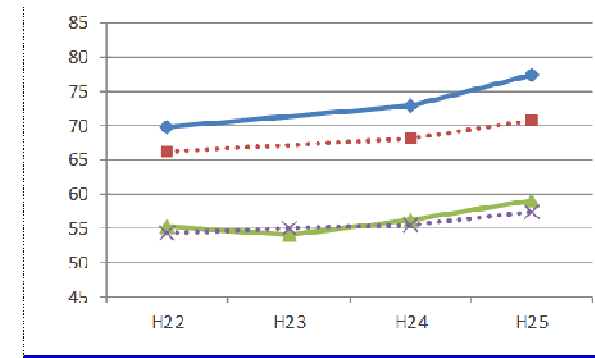
「環境基準(騒音)の達成状況」については、目標値達成に向け概ね順調に推移している状況である。

「環境基準(水質)の達成状況」の推移については、目標達成に向け概ね順調に推移している状況である。

「公共下水道(汚水)の整備普及割合」の推移については、目標達成に向け概ね順調に推移している状況である。

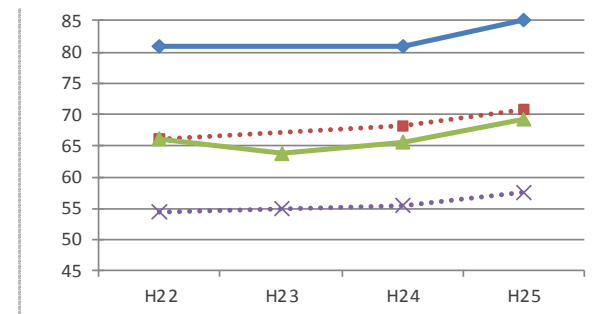


●「良好な生活環境を確保する」について



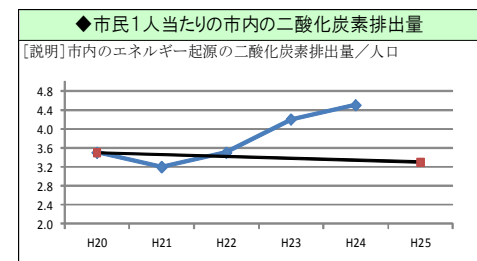
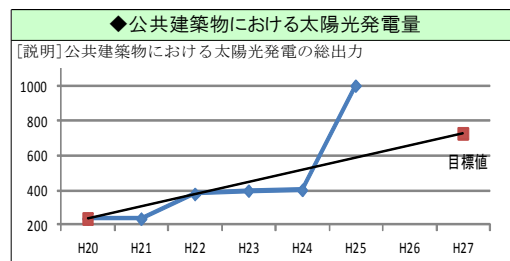
市民の満足度及び重要度ともに上昇傾向であり、重要度については24年比4.5ポイント増の状況である。

●「清らかな水を確保する」について



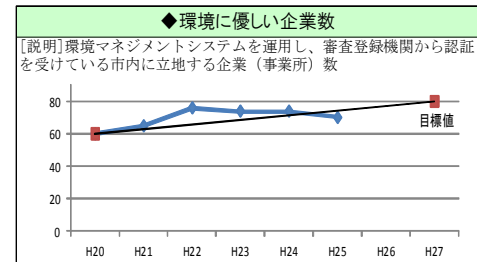
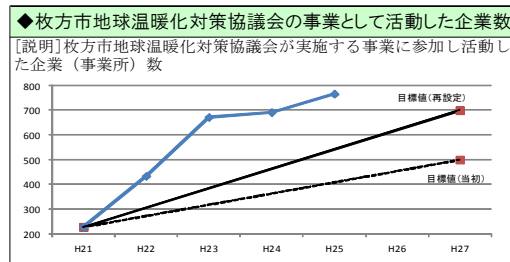
本施策は市民の重要度及び満足度が他の施策に比べて高く、その推移についても上昇傾向である。

地球温暖化対策	地球温暖化対策実行計画の策定	枚方市地球温暖化対策実行計画策定に向けて、環境審議会から答申を受けるとともに、市民ワークショップやパブリックコメントを実施するなど、市民等からの意見を取り入れ、25年3月に「枚方市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)」及び「枚方市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)～枚方市役所にCO2削減プラン(2013～2017年度)～」を策定
	住宅用太陽光発電システム導入促進事業	23年11月から住宅用太陽光発電システム導入促進事業として、市民の力で住宅に太陽光発電を普及する「コラボメガソーラー」の実現をめざし、市内の住宅に太陽光発電システムを新たに設置し、居住する者等に対し設置費用の一部を補助
	大型太陽光発電設備設置運用事業	学校施設太陽光発電整備事業として、二酸化炭素の排出削減と環境教育への活用を図るため、開成小学校体育館及び第三中学校の校舎改築工事に併せて太陽光発電設備を設置するとともに、小学校6校の既存校舎屋上のスペースに、太陽光発電設備を設置 淀川衛生事業所敷地内に600kwの発電能力を持つ大型太陽光発電設備を25年7月から稼働し、リース料を差し引いた売電収益を地球温暖化対策に活用
	第二京阪道路環境監視局津田局への太陽光発電システム導入事業	24年7月に、第二京阪道路環境監視局津田局の局舎敷地内の空地部分へ約5kwの発電能力を持つ太陽光発電システムを設置し、津田局において使用する電力の一部を賄うとともに、余剰電力を売電
	エコライフ推進事業	多くの市民に効果的に地球温暖化防止をアピールするため「ひらかたエコライフキャンペーン(夏・冬)」を実施するとともに、「ライトダウンキャンペーン」「ひらかたエコフォーラム」等を開催。市の取り組みや環境情報を紹介するため、毎月2回、エフエムひらかたの「環境定期便」で周知
	エコ工場化促進事業奨励金交付事業	新たに太陽光発電設備、LED照明などの省エネルギー機器を導入する製造業者に対する支援として、導入に係る経費の一部を奨励金として交付
	ISO14001・エコアクション21認証取得促進事業	事業活動による環境負荷を減らす取り組みを進めるため、「ISO14001」及び環境省が策定した環境マネジメントシステムである「エコアクション21」の認証を取得しようとする中小企業者に対し、取得にかかる経費の一部を支援
	暑気対策事業	夏季にゴーヤなどで建物の壁面を覆う「緑のカーテン」を小中学校や公共施設に設置。市民、事業者に対し「緑のカーテン」設置を呼びかけるとともに「緑のカーテンコンテスト」を実施 夏季期間に打ち水の啓発事業を行うとともに岡東公園横のふれあい通りにおいて、23、24年度にドライ型ミスト装置を設置
枚方市環境マネジメントシステム運用事業	市役所における環境保全活動の一層の推進とさらなる事務の効率化を図ることを目的に、ISO14001の取り組みで得られたノウハウを生かし、25年度から新たに本市の環境施策を管理する枚方市環境マネジメントシステム(H-EMS)の運用を開始	
学校版環境マネジメントシステム(S-EMS)事業	市内の小中学校・幼稚園において、市独自の学校版環境マネジメントシステムに基づき、環境保全活動や省エネルギーなどの取り組みを実施	
環境教育・学習推進事業	環境教育出前講座を開催するとともに環境白書、環境副読本、エコカレンダーの発行・配布による環境情報の発信などにより、市民一人ひとりの年齢や社会的役割に応じた多様な環境教育の機会を提供	



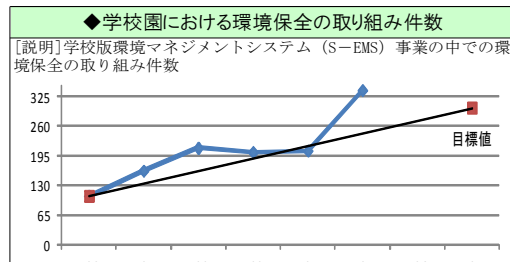
単位	実績							目標
	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
kw	240	240	380	400	405	1005		730

単位	実績						目標
	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H24
t-co2	3.5	3.2	3.5	4.2	4.5 (暫定)	算出中	3.3



単位	実績							目標
	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
事業所	-	228	434	672	692	766		700

単位	実績							目標
	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
事業所	60	65	76	74	74	70		80



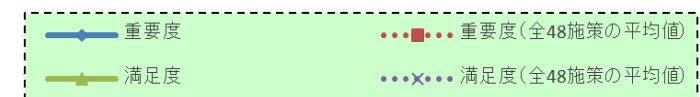
単位	実績							目標
	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
件	107	162	212	203	206	339		300

「公共建築物における太陽光発電電量」の推移については、目標達成に向け概ね順調に推移している状況である。

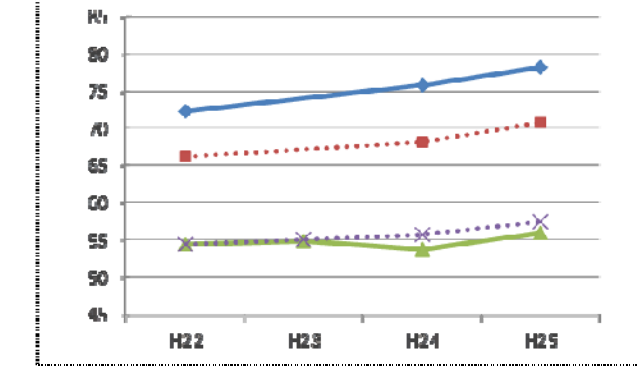
「市民1人当たりの市内の二酸化炭素排出量」については、23年度から増加に転じていますが、これは電気使用に係る二酸化炭素排出係数が大幅に上がったことによるもので、地域の電気使用量は減少しています。

「枚方市地球温暖化対策協議会の事業として活動した企業数」の推移については、当初の目標値を上回る実績をあげたため、新たな目標値を設定し、取り組んでいる状況である。

「環境に優しい企業数」「学校園における環境保全の取り組み件数」については、目標値達成に向け概ね順調に推移している状況である。

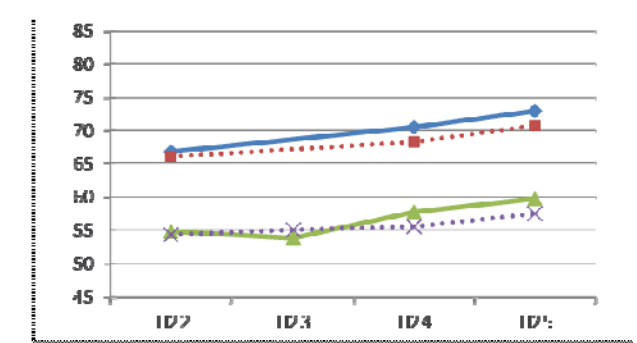


●「地球温暖化対策に取り組む」について



市民満足度は上昇傾向にあるものの、重要度と満足度との乖離が大きく、高い傾向にある重要度に応じた満足度を確保する必要がある。

●「環境保全を進めるための活動を広げる」について



市民の重要度及び満足度は上昇傾向で、ともに平均値より低い状況である。



**基本目標 ■ 自然と共生し、美しい環境を守り育てるまち**

○地域での美化活動など一人ひとりがきれいなまちをつくる意識を高めるとともに、地域資源を生かしながら、景観に配慮した美しいまちなみの形成に取り組みます。

**進捗状況**

部門	進捗状況																																																							
	事務事業の実績(主なもの)	施策指標の推移	市民意識調査の結果																																																					
まち美化	<p><b>まち美化啓発事業</b></p> <p>ポイ捨てや犬のふんの放置を防止し、路上喫煙による迷惑行為や吸殻ごみのポイ捨てを防止するため、市民等に対して、「ポイ捨て等防止条例」「路上喫煙の制限に関する条例」の周知を図るとともに、ポイ捨て防止・歩行喫煙禁止などの街頭キャンペーンの実施や啓発ポスター・看板を配布。また、広報紙やエフエムひらかたの活用による啓発や、歩行喫煙禁止啓発のための事業者訪問を実施</p>	<p><b>◆継続的に環境美化活動を行う市民団体数</b></p> <p>[説明]公共場所(駅前・道路・公園等)の美化活動を行う市民ボランティア団体(アダプトプログラム登録団体)数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="7">実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>H20</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>団体</td> <td>137</td> <td>152</td> <td>164</td> <td>169</td> <td>178</td> <td>197</td> <td></td> <td>200</td> </tr> </tbody> </table>	単位	実績							目標	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	団体	137	152	164	169	178	197		200	<p><b>◆街路樹延長</b></p> <p>[説明]緑化済道路延長(市道のみ)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="7">実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>H20</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>km</td> <td>32.6</td> <td>32.7</td> <td>32.7</td> <td>33.2</td> <td>33.4</td> <td>34.2</td> <td></td> <td>36.0</td> </tr> </tbody> </table>	単位	実績							目標	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	km	32.6	32.7	32.7	33.2	33.4	34.2		36.0	<p><b>市民意識調査の結果</b></p> <p>●「美しいまち並みをつくる」について</p> <p>市民の重要度及び満足度は上昇傾向である。</p>
	単位	実績							目標																																															
H20		H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27																																																
団体	137	152	164	169	178	197		200																																																
単位	実績							目標																																																
	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27																																																
km	32.6	32.7	32.7	33.2	33.4	34.2		36.0																																																
<p><b>公共場所のアダプトプログラム事業</b></p> <p>市が管理する道路や公園などの美化活動を継続的に実施する市民ボランティア団体に対し、協定に基づき、清掃道具及び花の苗や種の提供、ごみの回収などを実施。また、参加団体との意見交換会を実施</p>	<p>「継続的に環境美化活動を行う市民団体数」の推移については、目標達成に向け、概ね順調に推移している状況である。</p> <p>「街路樹延長」の推移については、歩道への街路樹の設置は、歩道幅員について歩行者の通行幅を確保することが条件となり、既存の歩道に新たに街路樹を設置することは困難であるため、歩道設置を含む道路拡幅事業等と合わせた設置が必要となることから、27年度における目標達成は厳しい状況である。</p>																																																							
景観	<p><b>景観法による良好な街なみ形成事業</b></p> <p>地域の特性を活かした個性と魅力あるまちなみ形成に向け、都市景観基本計画の見直しを実施。景観法に基づく景観計画及び景観条例を制定</p>	<p><b>◆建築協定の地区数</b></p> <p>[説明]建築協定を締結した地区数の合計</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="7">実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>H20</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地区</td> <td>31</td> <td>34</td> <td>35</td> <td>36</td> <td>36</td> <td>37</td> <td></td> <td>40</td> </tr> </tbody> </table>	単位	実績							目標	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	地区	31	34	35	36	36	37		40																												
	単位	実績							目標																																															
		H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27																																															
地区	31	34	35	36	36	37		40																																																
<p><b>建築協定・まちづくり支援事業</b></p> <p>地域の良好な住環境を保全するため、住民が自主的に地域の実情に応じたまちづくり基準をつくる建築協定の締結に向けた支援を行うとともに、市民に良好な住環境の形成について啓発</p>	<p>「建築協定の地区数」の推移については、目標達成に向け、概ね順調に推移している状況である。</p>																																																							
<p><b>枚方宿地区歴史的景観保全事業</b></p> <p>歴史と文化を色濃く残す枚方宿地区において、歴史的景観を保全・整備し、魅力あるまち並みを形成するため、町屋などの修景に対して助成金を交付</p>																																																								

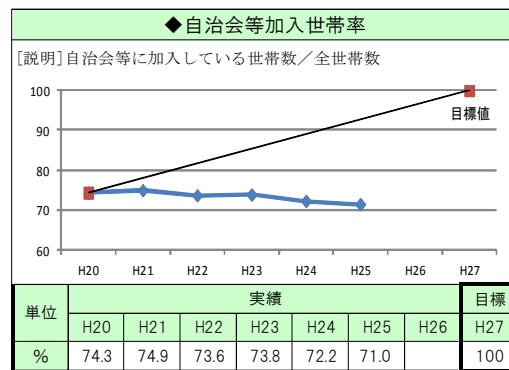
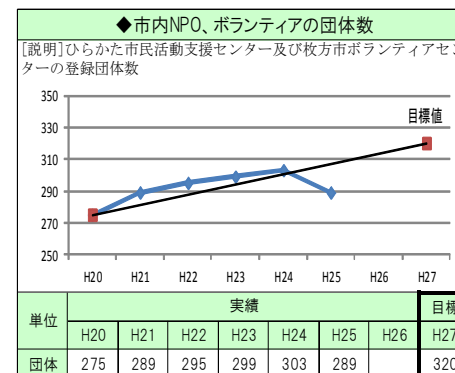
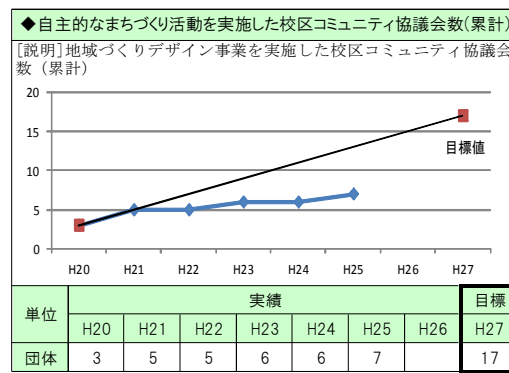
◆ 市民等がまちづくりに参画しやすい環境づくりの推進

市民、市民団体、事業者が主体的にまちづくり活動に参加できるよう、市政や地域の情報を積極的に発信するとともに、市民などからの意見を広く聴取し、取り組みの成果や課題などの共有化を図ります。また、市民などによるまちづくり活動が活性化されるよう、ネットワークづくりの場の提供のほか、経験豊富な高齢者の活躍の場の確保、若手を中心とした新たな担い手の育成など、多様な手法によって支援していきます。

進捗状況

部門	事務事業の実績(主なもの)	施策指標の推移	市民意識調査の結果																											
情報発信	<p>広報ひらかた発行事務・ホームページ運営事業</p> <p>多彩な情報を市民にわかりやすく提供するため、紙面への市民参加やコミュニティの促進などを図るため、広報紙を月1回及び必要に応じて年4回を限度に特集号・臨時号を発行し、全戸配布。イベントや市政情報などをタイムリーに編集。視覚障害者向けの点字録音広報発行。様々な市政情報を迅速に提供するため、ホームページシステム(CMS)を活用し、注目情報などトップページの充実を図るとともに、メールマガジンの配信を開始。ツイッターによる情報発信を実施</p>	<p>◆市民1人当たりの年間ホームページアクセス数</p> <table border="1"> <tr><th colspan="8">実績</th><th>目標</th></tr> <tr><th>単位</th><th>H20</th><th>H21</th><th>H22</th><th>H23</th><th>H24</th><th>H25</th><th>H26</th><th>H27</th></tr> <tr><td>件</td><td>2.6</td><td>2.6</td><td>2.5</td><td>3.1</td><td>4.2</td><td>4.0</td><td></td><td>5.0</td></tr> </table>	実績								目標	単位	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	件	2.6	2.6	2.5	3.1	4.2	4.0		5.0	<p>●「情報の共有化を進める」について</p> <p>●「市民のまちづくり活動を推進する」について</p>
	実績								目標																					
	単位	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27																					
	件	2.6	2.6	2.5	3.1	4.2	4.0		5.0																					
	<p>ケーブルテレビ放送活用事業・エフエム放送活用事業</p> <p>ケーブルテレビや地域コミュニティFM局を活用した情報発信の充実をめざし、ケーブルテレビで市政ニュースや旬の話題などをテーマに20分番組を週12回放映し、そのDVDの貸し出しを行うとともに「ユーチューブ」などを活用して動画を配信。コミュニティFM局では毎日、市政情報などを放送するとともに、災害時への対応として協定に基づく緊急割り込み放送による注意喚起を実施</p>	<p>◆地域メディアを活用した市政情報等の年間放送時間数</p> <table border="1"> <tr><th colspan="8">実績</th><th>目標</th></tr> <tr><th>単位</th><th>H20</th><th>H21</th><th>H22</th><th>H23</th><th>H24</th><th>H25</th><th>H26</th><th>H27</th></tr> <tr><td>時間</td><td>1,196</td><td>1,152</td><td>1,295</td><td>1,234</td><td>1,230</td><td>1,162</td><td></td><td>1,210</td></tr> </table> <p>「市民1人当たりの年間ホームページアクセス数」については、当初の目標値を上回る実績を上げたため、新たな目標を設定し、取り組んでいる状況である。</p> <p>「地域メディアを活用した市政情報等の年間放送時間数」の推移については、目標値達成に向け概ね順調に推移している状況である。</p>	実績								目標	単位	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	時間	1,196	1,152	1,295	1,234	1,230	1,162		1,210	
	実績								目標																					
単位	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27																						
時間	1,196	1,152	1,295	1,234	1,230	1,162		1,210																						
<p>(再掲) なんでも、どこでも出前塾実施事業</p> <p>(再掲) 市の職員が出向き、市政についてお話しする出前講座を実施。また、豊富な知識・経験を持つ市民に登録してもらい、学びたいグループに紹介する「学びのリーダーバンク」を実施</p>																														
<p>(再掲) 枚方市駅市民サービスセンター改修事業</p> <p>(再掲) 枚方市駅市民サービスセンターを全市的な観光情報発信拠点と位置付け改修。24年度にリニューアルオープン</p>																														
<p>(再掲) 枚方市魅力発信事業</p> <p>(再掲) 観光資源を活用した情報発信の強化として、ひらかたパークバラ園での市内音楽団体の演出による結婚式を、学生・事業者・行政の連携により実施</p>																														
<p>(再掲) ひらかた検定開催事業</p> <p>(再掲) 枚方の魅力を発信し、枚方をより深く知ってもらおうきっかけにするため、19年度以来、5年ぶりに「ひらかた検定」を開催。目標受験者数300人を大幅に上回る584人が参加</p>																														
広聴	<p>市政モニター実施事業</p> <p>市民の声を聴く手法として、公募・抽出によって登録されている303名の市政モニターに図書館サービスなどのテーマで市政モニターアンケートを実施。調査結果を報告書として作成</p>	<p>◆市政モニター数</p> <table border="1"> <tr><th colspan="8">実績</th><th>目標</th></tr> <tr><th>単位</th><th>H20</th><th>H21</th><th>H22</th><th>H23</th><th>H24</th><th>H25</th><th>H26</th><th>H27</th></tr> <tr><td>人</td><td>208</td><td>208</td><td>253</td><td>253</td><td>262</td><td>303</td><td></td><td>300</td></tr> </table>	実績								目標	単位	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	人	208	208	253	253	262	303		300	<p>●「市民のまちづくり活動を推進する」について</p>
	実績								目標																					
	単位	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27																					
人	208	208	253	253	262	303		300																						
<p>インターネットアンケートシステム(パブリックコメント)事務</p> <p>市政の基本的な方向を示す計画や市民の権利義務に関する条例などを定める際に、事前に案を公表して広く市民の意見を聴く機会を設け、意見に対する市の考え方を公表するパブリックコメントを適正に運用</p>																														
<p>市民と市長の対話集会事務</p> <p>市民との対話によるまちづくりを進める取り組みとして、参加者公募型の「ひらかた未来トーク」を開催。事前に意見の募集を行うなど内容を充実。また、寄せられた意見等や市の考え方を市ホームページで公開</p>	<p>「市政モニター数」については目標値を達成しており、引き続き、目標値を下回らないよう努めていく。</p>																													

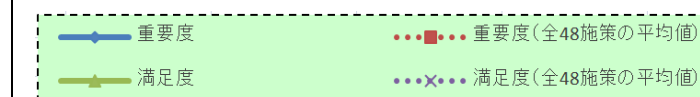
市民活動支援	校区コミュニティ補助事業	市内全45小学校の校区コミュニティ協議会に対し、それぞれの地域において行われる住民同士の連携推進や安全で魅力あるまちづくりの推進を支援するための補助金を交付
	NPO活動支援事業	市民・法人などからの寄付金を「NPO活動応援基金」に積み立て、あらかじめ登録されたNPO法人の情報発信、講座の実施・法人設立等に向けた相談事業・NPO活動応援基金への寄付金募集等の活動を支援
	ボランティア表彰事業	過去7年以上継続して活動し、広く社会一般にボランティア精神の浸透を図るため活動を通じて社会に貢献している個人、団体を表彰。 表彰要領を見直し、推薦条件である活動年数を、24年度から1年ずつ引き上げ、28年度をもって10年以上とするよう改正
	サブリ村野改修事業	13年から暫定利用してきたサブリ村野を文化・まちづくり活動の拠点施設として整備するため、耐震化及び改修工事を実施し、より多くの市民に利用いただける施設にリニューアル。25年度から供用を開始



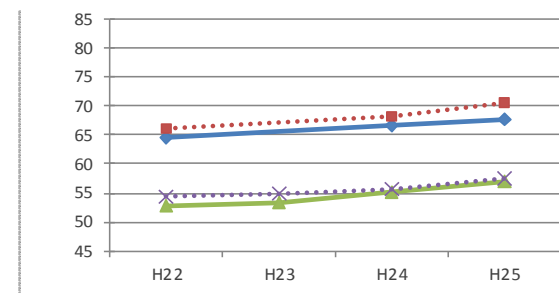
「自主的なまちづくり活動を実施した校区コミュニティ協議会数」の推移については、事業の実施にあたり校区の自主性を重視するため、地域課題の精査や地域内での意識の共有化に時間を要することなどにより、22年以降横ばい傾向であり、27年度の目標値達成は厳しい状況である。

「市内NPO、ボランティアの団体数」の推移については、25年度のサブリ村野のリニューアルオープンに伴い、NPO団体数のカウント方法を変更したことによる減少はあったものの概ね目標に向けて順調に推移している。

「自治会等加入率」の推移についても、新規開発地や集合住宅などでの自治会未結成などにより、22年以降横ばいの状況であり、同様に目標値達成は厳しい状況である。

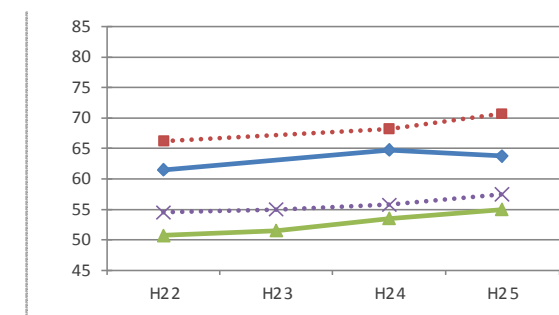


●「地域における支えあいの輪をひろげる」について



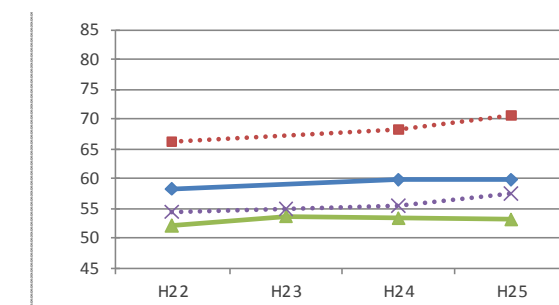
市民の重要度及び満足度は上昇傾向で、ともに平均値より低い状況である。

●「市民参加のまちづくりを進める」について



市民の重要度は24年度と比較すると1.0ポイント下降しているが、満足度については上昇傾向で、ともに平均値より低い状況である

●(再掲)「市民のまちづくり活動を推進する」について



市民の重要度及び満足度は上昇傾向で、ともに平均値より低い状況である。

**行政運営 ◆ 効率的な市政運営**

今後、少子高齢化が進み、社会保障関係費や市有財産の維持・保全に要する支出の拡大が想定される一方で、生産年齢人口の減少により市税収入の増加が見込めない状況です。このことから、選択と集中の視点を持って施策の重点化を図るなど、財源を効率的・効果的に活用することで、強固な財政基盤の確立をめざします。また、限られた人的資源を有効に活用しながら、効率的に行政サービスを提供していくため、社会状況の変化に柔軟かつ迅速に対応できる組織体制を構築するとともに、職員一人ひとりの意欲や能力向上を図り、コスト意識を有した人材の育成を進めます。

**進捗状況**

部門	進捗状況																																																						
	事務事業の実績(主なもの)	施策指標の推移	市民意識調査の結果																																																				
行政改革	<p><b>新行政改革大綱及び行政改革実施プランの策定事務</b></p> <p>次代を見据えた行政の再構築と市民自治の推進を図ることを目的に「枚方市新行政改革大綱」を24年12月に策定。また、同大綱で示した新たな改革の方向性を具体化するために、取り組む改革課題を示した「枚方市行政改革実施プラン(前期=25年度~27年度)」を25年3月に策定。実施プランの進行管理を実施</p>	<p><b>◆職員1人当りの市民の数</b></p> <p>[説明]人口/正職員数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="7">実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>H20</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人</td> <td>149.0</td> <td>154.9</td> <td>158.4</td> <td>162.2</td> <td>166.0</td> <td>165.2</td> <td></td> <td>170.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>「職員1人当たりの市民の数」の推移については、職員数適正化に基づいた計画的な採用を実施したことなどにより、目標値達成に向け概ね順調に推移している状況である。</p>	単位	実績							目標	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	人	149.0	154.9	158.4	162.2	166.0	165.2		170.0	<p><b>市民意識調査の結果</b></p> <p>●「行政経営の効率化を推進する」について</p> <p>市民の重要度及び満足度は上昇傾向で、重要度は平均値に近い値を推移しており、満足度については平均値より低い状況である。</p>																										
	単位	実績							目標																																														
		H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27																																														
	人	149.0	154.9	158.4	162.2	166.0	165.2		170.0																																														
	<p><b>施策評価運営事業</b></p> <p>第4次総合計画第2期基本計画に位置付けられた全48施策を対象に、市民を対象とした市民意識調査の結果や事務事業の実績、施策指標の推移の3つの評価項目を基に、有識者による意見も取り入れて評価を実施。28年度を始期とする第5次総合計画策定に係る審議会検討材料としてとりまとめた資料を提出</p>																																																						
<p><b>大型汎用電子計算機(レガシーシステム)再構築事業</b></p> <p>市の業務処理を行っている大型汎用電子計算機をサーバシステムに刷新し、運用コスト削減と業務の効率化を図る。住民基本台帳、国民健康保険などのシステム再構築作業が完了。24年7月に本稼働を開始。税総合オンラインシステムの調達準備</p>																																																							
<p><b>保育所保育料等コンビニエンスストア収納業務導入事業</b></p> <p>24時間納付が可能となるコンビニ収納の導入。国民健康保険料、介護保険料、留守家庭児童会室保育料、保育所保育料、し尿処理手数料の納付についての利便性が向上</p>																																																							
<p><b>事務事業総点検事業</b></p> <p>24・25年度の2か年においてすべての事務事業を対象に総点検を実施。事務事業総点検の結果と課題を踏まえた新たな改革・改善サイクルの構築に向けた検討実施</p>																																																							
財政運営	<p><b>財政運営事業</b></p> <p>税制改正や26年度の中核市への移行など本市財政への影響を踏まえ、25年度に「長期財政の見直し」の見直しを実施。今後の社会経済情勢の変化に応じ、適宜、見直しの見直し等を実施</p>	<p><b>◆健全化判断比率(実質赤字比率)</b></p> <p>[説明]市税収入などの市の財政規模に占める一般会計等の赤字額の割合</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="7">実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>H20</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>%</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>	単位	実績							目標	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	%	-	-	-	-	-	-	-	-	<p><b>◆健全化判断比率(連結実質赤字比率)</b></p> <p>[説明]市税収入など市の財政規模に占める公営企業を含む全会計の赤字額の割合</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="7">実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>H20</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>%</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>	単位	実績							目標	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	%	-	-	-	-	-	-	-	-
		単位		実績							目標																																												
H20	H21		H22	H23	H24	H25	H26	H27																																															
%	-	-	-	-	-	-	-	-																																															
単位	実績							目標																																															
	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27																																															
%	-	-	-	-	-	-	-	-																																															
		<p><b>◆健全化判断比率(実質公債費比率)</b></p> <p>[説明]市税収入など市の財政規模に占める借金の実質的な返済額の割合</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="7">実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>H20</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>%</td> <td>2.0</td> <td>1.0</td> <td>0.3</td> <td>1.0</td> <td>1.3</td> <td>1.5</td> <td></td> <td>3.0未満</td> </tr> </tbody> </table>	単位	実績							目標	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	%	2.0	1.0	0.3	1.0	1.3	1.5		3.0未満	<p><b>◆健全化判断比率(将来負担比率)</b></p> <p>[説明]市税収入など市の財政規模に占める将来負担すべき負債額(退職手当や土地開発公社の負担などの見込み額を含む)の割合</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="7">実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>H20</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>%</td> <td>41.8</td> <td>32.5</td> <td>13.5</td> <td>8.2</td> <td>-</td> <td>-</td> <td></td> <td>40.0未満</td> </tr> </tbody> </table> <p>「健全化判断比率」4指標については、いずれの指標も基準を超えることがないよう計画的な財政運営に取り組むことができている状況である。</p>	単位	実績							目標	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	%	41.8	32.5	13.5	8.2	-	-		40.0未満
単位	実績							目標																																															
	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27																																															
%	2.0	1.0	0.3	1.0	1.3	1.5		3.0未満																																															
単位	実績							目標																																															
	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27																																															
%	41.8	32.5	13.5	8.2	-	-		40.0未満																																															
市有財産管理	<p><b>市有建築物計画保全事業</b></p> <p>23年4月に策定した「市有建築物保全計画」に基づき、市有施設の改修工事を計画的に実施</p>																																																						
組織運営	<p>(再掲) 個人情報保護制度運営事業、情報公開・個人情報保護審議会運営事務、情報公開・個人情報保護審議会運営事務</p> <p>(再掲) 採用時や昇格時の研修等を通じ、個人情報の漏洩防止に関する、職員への啓発を行うとともに、個人情報新たに電算処理する際は、講じられたセキュリティについて外部のチェックを受けるため、情報公開・個人情報保護審議会へ諮問。事業者に対しては、消費者庁が作成した個人情報保護法についてのパンフレットを用いて意識啓発を実施</p>																																																						
人材育成	<p><b>人材育成の推進</b></p> <p>「職員の成長を支えるための基本方針」に基づき、研修制度を実施するとともに、総合評価制度や研修支援システムを活用した人材育成を推進</p>																																																						

行政運営 ◆ 広域的な連携と地方分権の推進

大規模災害や救急医療などの広域的な課題に対応するため、周辺自治体との役割分担を明確にし、必要に応じて連携を進めることで、共通課題の解決を図ります。地方の自由度を高め、地域の実情に即した魅力あるまちづくりを進めるため、一層の権限移譲や地方財源の充実など、地方分権の推進について国等に働きかけていきます。

進捗状況

部門	事務事業の実績(主なもの)	施策指標の推移	市民意識調査の結果																																																					
広域連携	<p>(再掲) 北河内広域リサイクル共同処理事業負担金交付事業</p> <p>(再掲) 北河内4市リサイクル施設組合でペットボトル・プラスチック製容器包装の分別資源化を推進</p>	<p>◆ペットボトル・プラスチック製容器包装収集量</p> <p>[説明]北河内4市(枚方市・寝屋川市・四條畷市・交野市)で構成する組合が設置している北河内4市リサイクルプラザにおけるペットボトル・プラスチック製容器包装収集量</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="7">実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>H20</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>t</td> <td>5,396</td> <td>5,184</td> <td>5,117</td> <td>4,945</td> <td>4,885</td> <td>4,901</td> <td></td> <td>6,696</td> </tr> </tbody> </table>	単位	実績							目標	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	t	5,396	5,184	5,117	4,945	4,885	4,901		6,696	<p>◆北河内夜間救急センター(初期救急医療機関)から二次救急医療機関に後送した患者の入院率</p> <p>[説明]夜間21～6時における北河内夜間救急センターから二次救急医療機関に後送した患者のうち入院に至った件数/北河内夜間救急センターからの後送患者数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="7">実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>H20</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>%</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>66.2</td> <td>75.8</td> <td>73.8</td> <td>80.7</td> <td></td> <td>75</td> </tr> </tbody> </table>	単位	実績							目標	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	%	-	-	66.2	75.8	73.8	80.7		75	<p>●「広域的な自治体間の連携を強化する」について</p> <p>市民の重要度及び満足度は上昇傾向で、ともに平均値より高い状況である。</p>
	単位	実績							目標																																															
		H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27																																															
t	5,396	5,184	5,117	4,945	4,885	4,901		6,696																																																
単位	実績							目標																																																
	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27																																																
%	-	-	66.2	75.8	73.8	80.7		75																																																
<p>(再掲) 北河内夜間救急センター運営事業</p> <p>(再掲) 小児の初期救急患者の診療のため、夜間救急センターを北河内7市で運営。関係大学や医師会の協力のもと、365日実施するため、北河内夜間救急センター協議会に負担金を支出。22年11月に寝屋川市から枚方市に移設し、毎日夜9時から翌6時まで小児初期救急医療体制を確保</p>	<p>◆北河内で運営する夜間救急センターの1日の開設時間数</p> <p>[説明]北河内夜間救急センターの1日あたりの開設時間数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="7">実績</th> <th>目標</th> </tr> <tr> <th>H20</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>時間</td> <td>3.5</td> <td>3.5</td> <td>9.0</td> <td>9.0</td> <td>9.0</td> <td>9.0</td> <td></td> <td>9.0</td> </tr> </tbody> </table>	単位	実績							目標	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	時間	3.5	3.5	9.0	9.0	9.0	9.0		9.0	<p>「ペットボトル・プラスチック製容器包装収集量」の推移については、減少傾向であり、27年度の目標値達成は厳しい状況である。</p> <p>「北河内夜間救急センター(初期救急医療機関)から二次救急医療機関に後送した患者の入院率」の推移については、当初の目標値を上回る実績をあげたため、新たな目標値を設定し、取り組んでいる状況である。</p> <p>「北河内で運営する夜間救急センターの1日の開設時間数」の推移については、午後8時30分から翌日午前5時30分まで毎日9時間開設し、北河内医療圏の初期救急医療に貢献している状況である。</p>																												
単位	実績							目標																																																
	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27																																																
時間	3.5	3.5	9.0	9.0	9.0	9.0		9.0																																																
<p>(再掲) 北河内地区公共図書館の広域利用事業</p> <p>(再掲) 北河内7市に在住・在学・在職するものに対し、7市全ての図書館で本の貸し出しを実施</p>	<p>「ペットボトル・プラスチック製容器包装収集量」の推移については、減少傾向であり、27年度の目標値達成は厳しい状況である。</p> <p>「北河内夜間救急センター(初期救急医療機関)から二次救急医療機関に後送した患者の入院率」の推移については、当初の目標値を上回る実績をあげたため、新たな目標値を設定し、取り組んでいる状況である。</p> <p>「北河内で運営する夜間救急センターの1日の開設時間数」の推移については、午後8時30分から翌日午前5時30分まで毎日9時間開設し、北河内医療圏の初期救急医療に貢献している状況である。</p>	<p>「ペットボトル・プラスチック製容器包装収集量」の推移については、減少傾向であり、27年度の目標値達成は厳しい状況である。</p> <p>「北河内夜間救急センター(初期救急医療機関)から二次救急医療機関に後送した患者の入院率」の推移については、当初の目標値を上回る実績をあげたため、新たな目標値を設定し、取り組んでいる状況である。</p> <p>「北河内で運営する夜間救急センターの1日の開設時間数」の推移については、午後8時30分から翌日午前5時30分まで毎日9時間開設し、北河内医療圏の初期救急医療に貢献している状況である。</p>																																																						
地方分権	地方分権推進事務	市民の利便性向上などを図るため、費用対効果を見極めながら大阪府からの事務移譲を実施。26年4月には中核市に移行し、保健所をはじめとする保健衛生や福祉、景観、教育などの各分野で多くの事務や権限を移譲																																																						